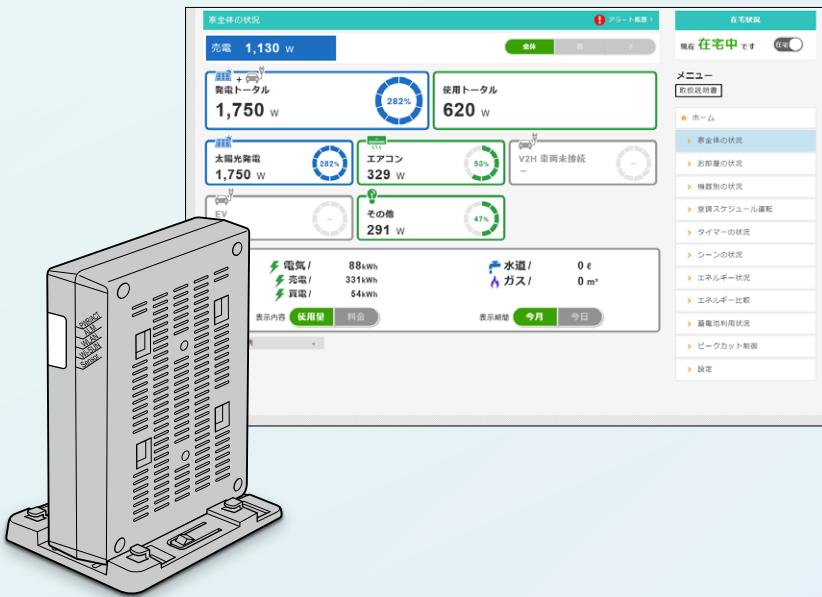


ホームゲートウェイ
RNU-216M

取扱説明書

設定編

設定画面を表示する	2
設定項目の一覧	4
各設定項目	6
エラーコード一覧	79



本書に掲載されている画面・機能について

本書では、代表的な画面例を使用して基本的な操作方法を説明しています。

実際にご使用いただくシステムとは、画面の表示、メニュー名、機能名、使用できる項目、設定などが異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

使用可能な機能、入力・設定可能な項目、入力・設定が必須の項目などについては、実際にご利用いただくシステムの画面表示をご参照ください。

設定画面を表示する

ホームゲートウェイへのアクセス方法は「取扱説明書 操作編」をご参考ください。

1 サイドメニューから【設定】を選択します。



【設定】画面が表示されます。

The screenshot shows the 'Setting' screen with the following fields and status indicators:

- ① バージョン情報: XXXXXXXX
- ② 機器ID: XXXXXXXX
- ③ IPアドレス: XXXXXXXX
- ④ WPS: (button)
- ⑤ 設定状態:
 - サーバー接続設定状態 : 設定済
 - オーナー認証設定状態 : 設定済
- ⑥ 接続状態:
 - サーバー接続状態 : 接続
 - インターネット接続状態 : 接続
- ⑦ (empty area)

A sidebar menu on the right lists various settings categories.

① バージョン情報	本製品のバージョンを表示しています。
② 機器ID	本製品のMACアドレスを表示しています。
③ IPアドレス	本製品のIPアドレスを表示しています。
④ WPS	本製品に無線LANの機器を接続する場合に選択します。 選択すると、確認ダイアログボックスが表示されますので、[OK]を選択し、その後約2分以内に、無線接続対応機器側でWPSの接続操作をおこないます。
⑤ 設定状態	サーバーとオーナー認証の設定状態を表示します。
⑥ 接続状態	サーバーとインターネットの接続状態を表示します。 1時間に1回接続状況を確認しています。
⑦ サブメニュー	各種設定項目を表示します。

●設定画面に他のユーザーがアクセスしているときに、設定画面に入ろうとすると、「他に操作しているユーザーがいます」というメッセージとともに、以下のボタンが表示されますので、いずれかを選択します。



TOPに戻る	グローバル画面(ホーム画面)に戻ります。
設定画面に強制的に进入	強制的に設定画面にアクセスします。 この場合、設定を変更すると、他のユーザーがおこなった設定の変更と競合する可能性がありますので、ご注意ください。

設定項目の一覧

サブメニューから以下の項目の設定画面に移動することができます。

基本設定	時刻設定	時刻の手動設定やNTPサーバーの設定をおこなうことができます。	→6ページ
	所在地設定	所在地を設定します。引っ越しなどで所在地が変更になった場合は、再設定してください。	→7ページ
	電気買取設定	電気買い取りの設定を確認することができます。	→8ページ
	ログインパスワード設定	ログイン時のパスワードを設定します。	→9ページ
ネットワーク設定	ネットワーク本体設定	ルーターを新たに設置したときなどに、ネットワーク環境を設定します。	→10ページ
	無線LAN設定	無線LAN使用の有無を切り替えたり、SSIDの隠蔽設定をします。	→13ページ
サーバー接続設定		本製品の機器IDをMOC(ミサワオーナーズクラブ)サーバーに新規登録、または再登録します。 登録すると、外出先からMOCのサイト経由でデータを閲覧したり、遠隔操作などができるようになります。(別途「オーナー認証設定」も必要です)	→14ページ
オーナー認証設定		MOCのオーナー認証登録をおこないます。 認証登録をおこなうと、外出先からMOCのサイト経由で情報を閲覧したり、遠隔制御などができるようになります。(別途「サーバー接続設定」も必要です)	→15ページ
機器登録・削除	ECHONET	ECHONET Lite対応機器の登録・変更・削除をおこないます。	→16ページ
	JEMA	JEM-A対応機器の登録・変更・削除をおこないます。	→21ページ
	IR発光器	IR発光器(ルームマスター)の登録・変更・削除をおこないます。	→24ページ
	IR機器	IR機器の登録・変更・削除をおこないます。	→26ページ
	スマートメーター	スマートメーターの登録・変更・削除をおこないます。	→29ページ
	センサー	開閉センサー・温湿度センサーの登録・変更・削除をおこないます。	→30ページ
機器設定 (名称設定など)	エアコン	表示名称、利用世帯、屋外温度センサーの設定、変更を行います。	→33ページ
	照明	表示名称、利用世帯の設定、変更を行います。	→34ページ
	電気錠		→35ページ
	太陽光発電		→38ページ
	スマートメーター		→39ページ
	電気温水器		→40ページ
	ハイブリッド給湯器		→41ページ
	瞬間式給湯器		→42ページ
	浴室暖房乾燥機		→43ページ
	電動シャッター		→44ページ
	床暖房		→45ページ
	V2H		→46ページ
	開閉センサー		→36ページ
	その他(IR)	表示名称、利用世帯の設定、変更を行います。	→47ページ
	温湿度センサー	表示名称、利用世帯、屋外温度センサー利用の設定、変更を行います。	→48ページ
	ガス	パルスレートを設定変更します。	→50ページ
	水道		→51ページ
エリア設定	登録	場所、名称、設定されている機器を新規登録します。	→52ページ
	設定	場所、名称、設定されている機器を編集・登録します。	→55ページ
	削除	エリア設定を削除します。	→56ページ
料金設定		電気・ガス・水道・買電料金の設定をおこないます。	→57ページ

防犯アラート設定	防犯アラートの対象とする機器やセンサーを設定します。	→59ページ
涼風制御設定	屋内外の温度を検知して、自動的に快適な温度を保つ設定をおこないます。	→60ページ
シーン設定	シーン機能の設定をおこないます。	→62ページ
タイマー設定	タイマー機能の設定をおこないます。	→64ページ
空調スケジュール設定	エアコン、床暖房を自動制御するスケジュールを設定します。	→新機能編
データ出力	エラーなどの履歴データと計測データをファイル出力します。	→67ページ
システム設定	エラー履歴表示	発生したエラー履歴の一覧を表示します。
	初期化	計測データや設定データを初期化します。
	起動画面	起動時に表示する画面や、サイドメニューの【ホーム】を選択したときに表示される画面を設定します。
	ソフトウェアアップデート	ソフトウェアアップデートファイルを指定し、ソフトウェアをアップデートします。
	バックアップ	全データをバックアップします。
	リストア	バックアップした全データを読み込み、システムを復元します。
施工時モニター	通信状態確認	登録している機器の状態を一覧表示します。
	動作確認	各登録機器(ECHONET Lite 対応機器、分電盤、JEM-A 対応機器、センサー、IR 発光器)の状態を確認します。
世帯管理設定	世帯管理機能の設定をおこないます。	→77ページ
MOC機能設定	MOC(ミサワオーナーズクラブ)のページにログインして設定をおこないます。	→78ページ

※ 機器設定の「利用世代」設定変更は、「世帯管理設定」で複数の世代を設定していた場合に可能です。

各設定項目

グローバル画面 > 設定 > 基本設定 > 時刻設定

[時刻設定]

時刻の手動設定やNTPサーバーの設定をおこなうことができます。

The screenshot shows the 'Time Setting' page. On the right, a sidebar menu lists: メニュー (Home, Settings, Basic Settings, Time Setting), 地域設定 (Location Setting), 電気買取設定 (Electricity Purchase Setting), and ログインパスワード設定 (Login Password Setting). The main area has two tabs: ① 手動時刻設定 (Manual Time Setting) and ② 自動時刻設定 (Automatic Time Setting). The Manual tab shows fields for year (2018), month (03), day (27), hour (15), and minute (07). The Automatic tab shows '自動時刻設定' (Use) checked and 'NTPサーバー名' (ntp.nict.jp) entered. Buttons at the bottom are キャンセル (Cancel) and 決定 (Confirm).

① 手動時刻設定	インターネットに接続されていないときなどに手動で時刻を設定します。				
② 自動時刻設定	<table border="1"><tr><td>自動時刻設定</td><td>NTPサーバーから自動で時刻を取得します。</td></tr><tr><td>NTPサーバー名</td><td>NTPサーバー名を設定します。デフォルトは、ntp.nict.jpです。</td></tr></table>	自動時刻設定	NTPサーバーから自動で時刻を取得します。	NTPサーバー名	NTPサーバー名を設定します。デフォルトは、ntp.nict.jpです。
自動時刻設定	NTPサーバーから自動で時刻を取得します。				
NTPサーバー名	NTPサーバー名を設定します。デフォルトは、ntp.nict.jpです。				

- 正確なデータを計測するため、必ず正しい時刻を設定してください。
- 「自動時刻設定」を「使用する」に設定するのは、ホームゲートウェイがインターネットに接続されている場合だけにしてください。

A red warning box contains the text: ご注意 (Attention): 自動時刻設定 (Automatic Time Setting) is selected and NTPサーバー名 (ntp.nict.jp) is entered.

グローバル画面 > 設定 > 基本設定 > 所在地設定

[所在地設定]

所在地を設定します。引っ越しなどで所在地が変更になった場合は、再設定してください。

The screenshot shows the 'Location Setting' screen. It has input fields for 'Prefecture' (都道府県) containing '埼玉県' and 'Zip Code' (郵便番号) containing '354-8501'. Below the input fields are two buttons: 'Cancel' (キャンセル) and 'OK' (決定). To the right of the main form is a vertical sidebar menu titled 'メニュー' (Menu) with the following items:

- ホーム
- 設定
- 基本設定
- 時刻設定
- 所在地設定 (selected)
- 電気買取設定
- ログインパスワード設定



ご注意 正確なデータを取得するため、必ず正しい都道府県、郵便番号を入力してください。

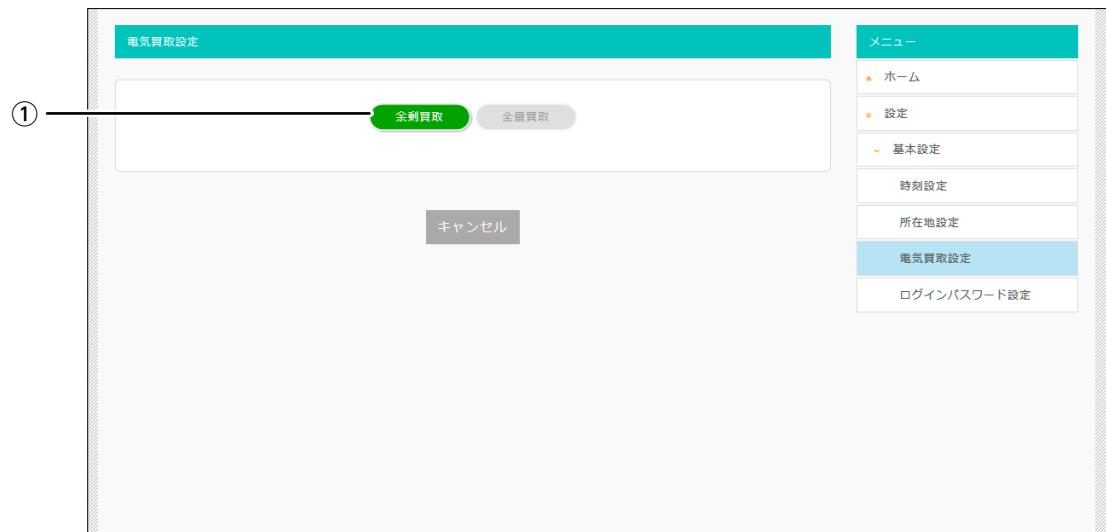
グローバル画面 > 設定 > 基本設定 > 電気買取設定

[電気買取設定]

太陽光発電などの電気買い取りの設定を確認することができます。

※ここでは設定の確認のみがおこなえます。

「電気買取設定」を変更するには、施工モードに戻すために完全初期化が必要となります。



①	余剰買取	発電した電力から消費電力を引いた電力を売電します。
	全量買取	発電した電力をすべて売電します。

グローバル画面 > 設定 > 基本設定 > ログインパスワード設定

[ログインパスワード設定]

ログイン時のパスワードを設定します。

! ご注意 初回ログイン後は、必ずパスワードを初期設定のものから変更してください。



① 現在のパスワード	現在のパスワードを入力します。(初期パスワード : password) ※半角で入力してください。
② 新しいパスワード	変更後のパスワードを入力します。
③ 新しいパスワード (確認用)	確認のため、新しいパスワードを再度入力します。

グローバル画面 > 設定 > ネットワーク設定 > ネットワーク本体設定

[ネットワーク本体設定]

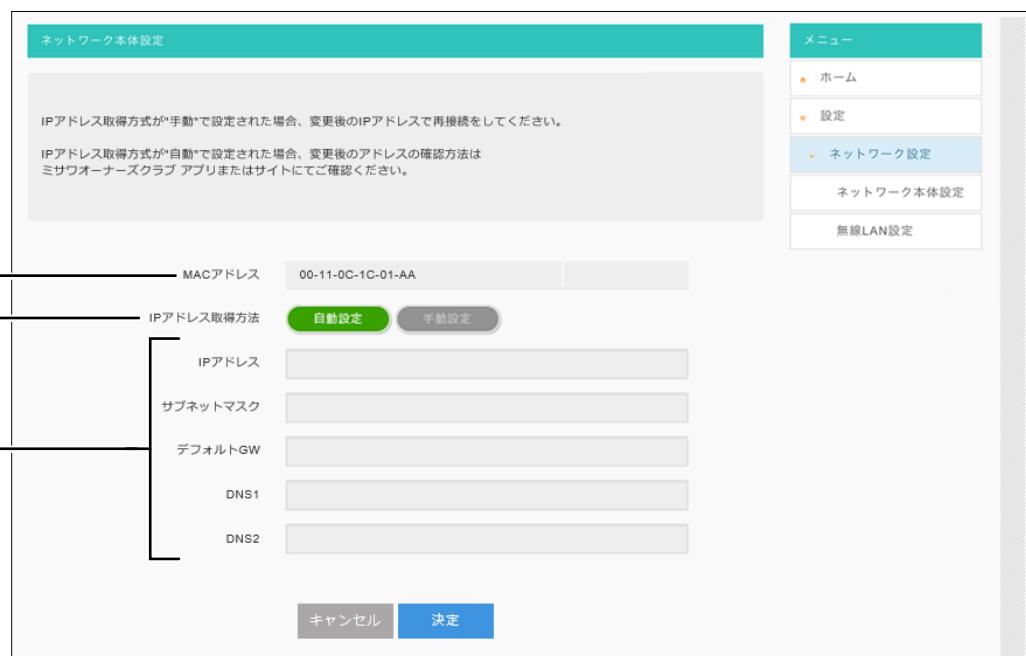
ルーターを新たに設置したときなどに、ネットワーク環境を設定します。

はじめに、ルーター設置の有無を選択します。

※ルーターを設置される場合は必ずスイッチングハブも設置し、ECHONET Lite 機器も含めスイッチングハブに接続してください。



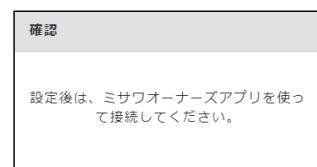
選択後、下記画面が表示されますので、各種設定をおこないます。



① MACアドレス	本製品のMACアドレスです。
② IPアドレス取得方法	本製品のIPアドレスを手動で設定するか、自動で設定するかを設定します。 通常は「自動設定」を選択してください。 「手動設定」にする場合 他の機器と重複しないIPアドレスで、なおかつ必ずお手持ちのルーターが払い出すIPアドレスと同じネットワーク内のアドレスを設定してください。
③ IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトGW、DNS1、DNS2	IPアドレスを手動設定するときに設定します。

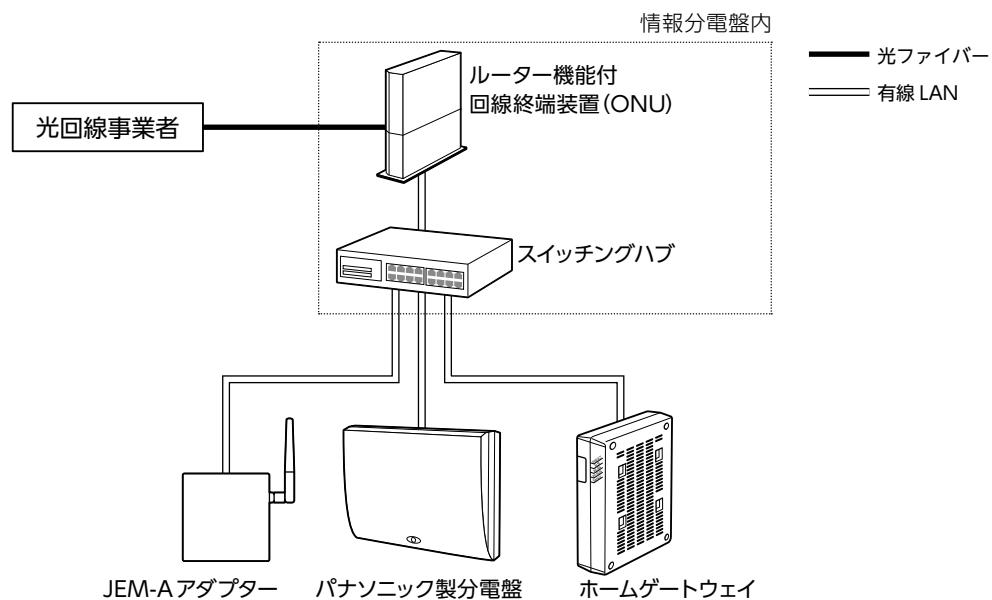
[決定]を選択すると、確認のポップアップ画面が表示されますので[OK]を選択します。

●「ルーターをお持ちの方」を選択した場合は、右のポップアップが表示されますので、
アプリでアクセスしてください。

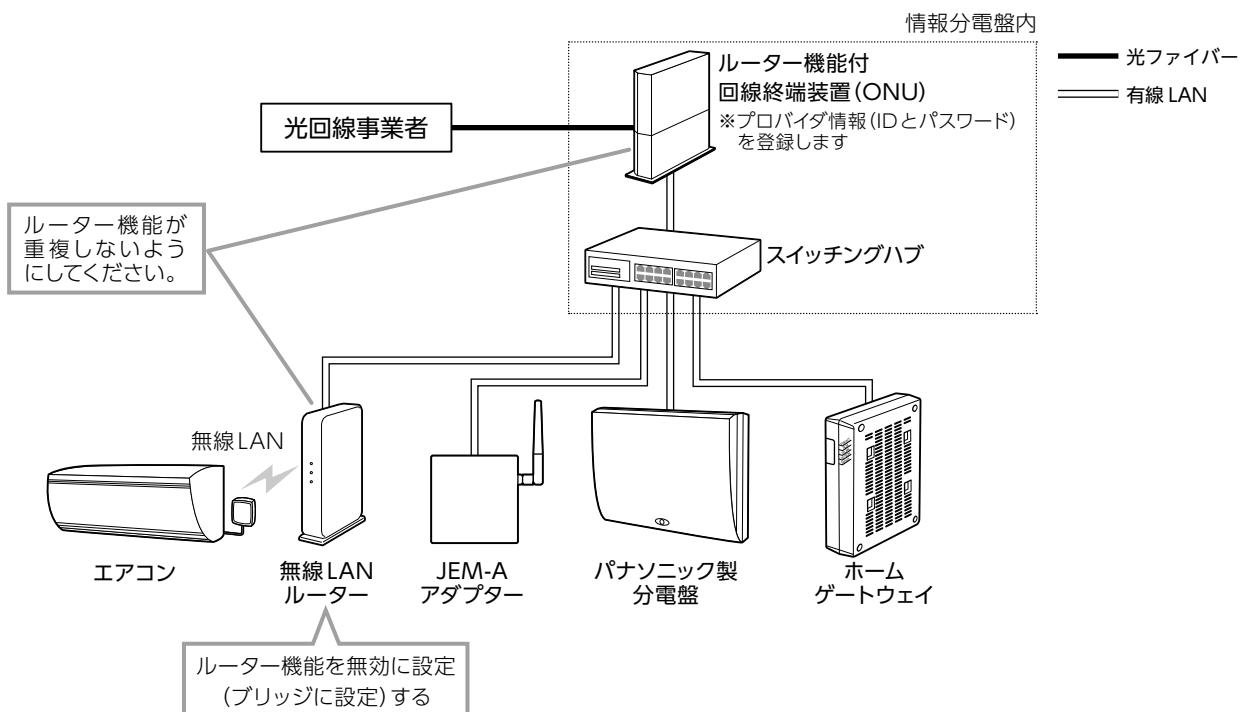


ネットワーク接続例

基本的なシステム構成例

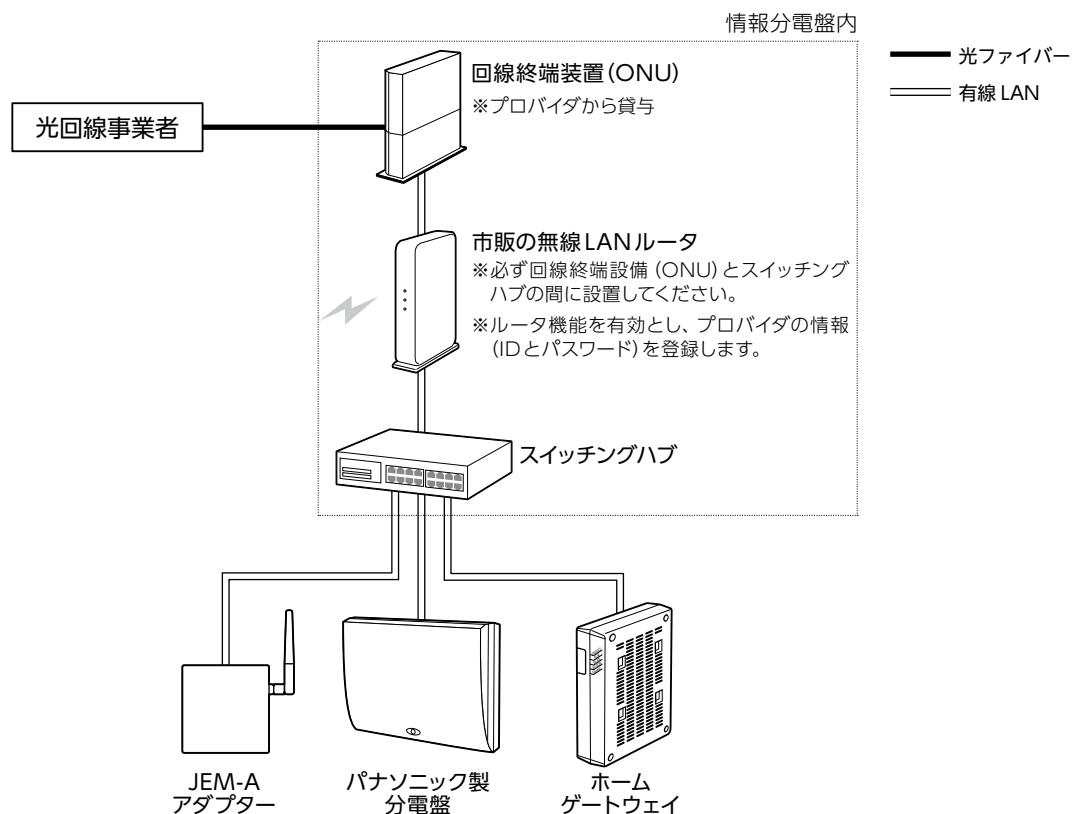


市販の無線ルーターをご利用になる場合の例



※スイッチングハブにはマルチキャストに対応しているもの(マルチキャストを通す設定)をお使いください。

プロバイダからは回線終端装置(ONU)のみ貸し出し、ルーターを別途用意する場合の例

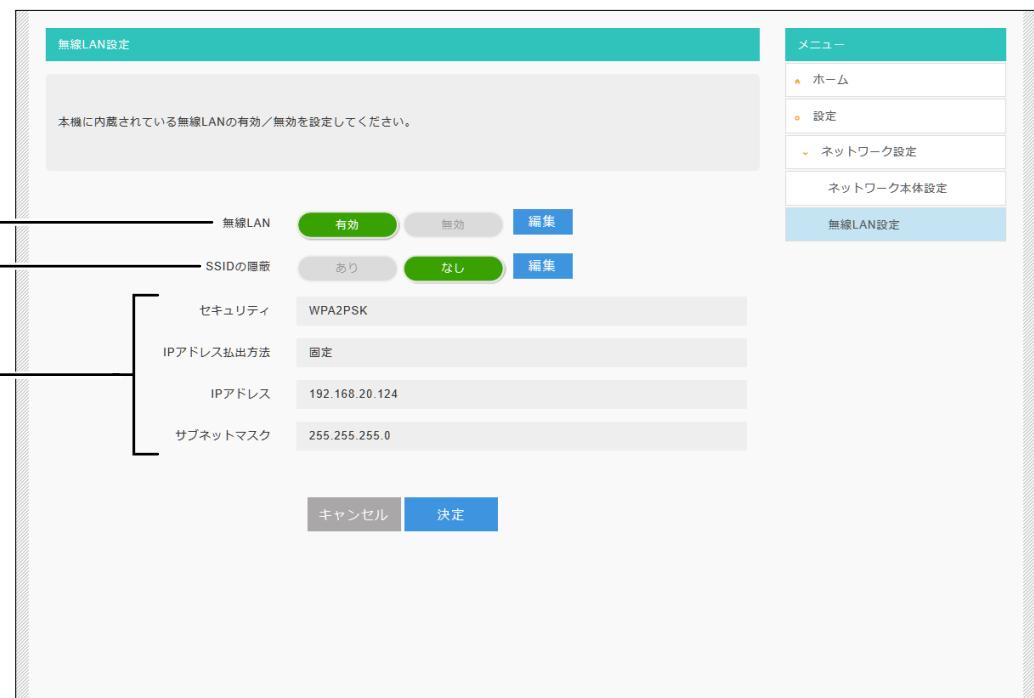


※スイッチングハブにはマルチキャストに対応しているもの(マルチキャストを通す設定)をお使いください。

グローバル画面 > 設定 > ネットワーク設定 > 無線LAN設定

[無線LAN設定]

無線LAN使用の有無を切り替えたり、SSIDの隠蔽設定をします。



① 無線LAN	無線LAN使用の有無を切り替える場合は、[編集]を選択します。
② SSIDの隠蔽	本製品のSSIDを他機器から見えなくします。(無線LAN使用時) 設定を変更する場合は、[編集]を選択します。
③ セキュリティ、 IPアドレス払い出し方法、 IPアドレス、 サブネットマスク	各種情報を表示します。 (編集はできません)

グローバル画面 > 設定 > サーバー接続設定

[サーバー接続設定]

本製品の機器IDをMOCサーバーに新規登録、または再登録します。

登録すると、外出先からMOCのサイト経由で情報を閲覧したり、遠隔操作などができるようになります。（別途「オーナー認証設定（→15ページ）」も必要です）



	<p>始めて使用するときに選択します。 選択すると、以下の画面が表示されるので、[接続開始] を選択します。</p> <table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">① 新規登録</td><td> <p>新規登録</p> <p>機器ID 00110C1C01BC</p> <p>キャンセル 接続開始</p> </td><td> <p>再登録</p> <p>機器ID 00110C1C01BC</p> <p>キャンセル 接続開始</p> </td></tr> </table>	① 新規登録	<p>新規登録</p> <p>機器ID 00110C1C01BC</p> <p>キャンセル 接続開始</p>	<p>再登録</p> <p>機器ID 00110C1C01BC</p> <p>キャンセル 接続開始</p>
① 新規登録	<p>新規登録</p> <p>機器ID 00110C1C01BC</p> <p>キャンセル 接続開始</p>	<p>再登録</p> <p>機器ID 00110C1C01BC</p> <p>キャンセル 接続開始</p>		
② 再登録		引っ越しや故障などにより機器交換をしたときに選択します。		

グローバル画面 > 設定 > オーナー認証設定

[オーナー認証設定]

MOCのオーナー認証登録をおこないます。

認証登録をおこなうと、外出先からMOCのサイト経由で情報を閲覧したり、遠隔制御などができるようになります。
(別途「サーバー接続設定(→14ページ)」も必要です)



グローバル画面 > 設定 > 機器登録・削除 > ECHONET

[ECHONET]

■ 登録

ECHONET Lite 対応機器の新規登録します。

※ ECHONET Lite 機器とは、エコネットコンソーシアムにて策定された通信規格 ECHONET Lite に適合した機器です。

The screenshot shows the ECHONET registration interface. At the top, there's a header with four numbered steps: 1 (Title), 2 (Checklist), 3 (List), and 4 (Text). Below the header is a note about selecting checkboxes for certain devices. The main area contains a table of connected devices with columns for selection, category, name, household, outdoor temperature sensor usage, and manufacturer information. A callout box highlights the first device in the list. Step 5 is indicated at the bottom right. The right side features a sidebar with a menu for various settings like Home, Setup, and Device Registration.

選択	機器カテゴリ	表示名称	利用世帯	屋外温度センサー利用	メーカー識別番号 インスタンスコード : IPアドレス
<input type="checkbox"/>	太陽光発電(分電盤)	太陽光発電1	世帯 1		XXXXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	瞬間式給湯器	瞬間式給湯器1	世帯 1		XXXXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	浴室暖房乾燥機	浴室暖房乾燥機10	世帯 1		XXXXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	床暖房	床暖房1	世帯 1		XXXXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	分電盤	分電盤1	世帯 1		XXXXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	床暖房	床暖房2	世帯 1		XXXXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	水道メーター	水道メーター1	世帯 1		XXXXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	燃料電池(分電盤)	燃料電池1	世帯 1		XXXXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX

1 [表示名称]を設定します。

ホームゲートウェイシステム上で表示する名称を入力します。

あらかじめ機器カテゴリ名が入力されていますので、必要に応じてわかりやすい名称に変更してください。

2 [利用世帯]を設定します。

世帯の名称は[設定] - [世帯管理設定](77ページ)で設定できます。

3 屋外温度センサーとして使用する場合は、[屋外温度センサー利用]にチェックを入れます。

外気温度計測に対応しているエアコンが設置されている場合には、チェックボックスが有効になります。

4 登録する機器にチェックを入れます。

水道メーター、ガスマーターの計測をおこなう場合は、「分電盤」と書かれた方を選択し、それ以外は登録しないでください。

5 [登録]を選択します。

① メーカー識別番号 インスタンスコード : IPアドレス	メーカー名、識別番号、ECHONET Lite のインスタンスコード、IP アドレスが表示されます。
----------------------------------	--

- 無線LAN接続対応機器を登録する場合は、[設定画面]の[WPS]を選択し、あらかじめ登録する機器と同じネットワークに接続してください。 →2ページ



設定		メニュー
バージョン情報 XXXXXXX		▶ ホーム
機器ID XXXXXXX		▶ 設定
IPアドレス XXXXXXX		▶ 基本設定
WPS		▶ ネットワーク設定
		▶ サーバー接続設定
		▶ オーナー認証設定
		▶ 機器登録・削除
		▶ 機器設定
		▶ エリア設定
		▶ 料金設定

- 分電盤など同じ機器カテゴリが何機種かある場合は、識別番号などを見て判別し、適切な名称を入力してください。機器に識別番号などの記載がなく、判別がつかない場合は、登録する機器のうち1つだけ電源を入れた状態で登録をしてください。
- 「水道メーター」および「ガスメーター」は、パナソニック製分電盤に搭載されているもの以外は登録しないでください。

! ご注意

以下の機器は検索で表示された場合でも登録しないでください。

※ 太陽光発電と蓄電池を1つのパワーコンディショナでDC-AC変換するハイブリッド型のパワーコンディショナの場合、分電盤で計測するデータ(例[太陽光発電(分電盤)])とパワーコンディショナで計測するデータ(例[太陽光発電])の両方にチェックしてしまうと、計測データが重複(2倍)して計測されてしまいます。設備仕様を十分に確認してから設定してください。

● 分電盤+太陽光発電の場合

[太陽光発電(分電盤)]の方を選択します。

<input checked="" type="checkbox"/> 分電盤 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/> 太陽光発電 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input type="checkbox"/> 太陽光発電		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)

● 分電盤+ガス発電の場合

[燃料電池(分電盤)]の方を選択します。

<input checked="" type="checkbox"/> 分電盤 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/> 燃料電池 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input type="checkbox"/> 燃料電池		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)

● 分電盤+太陽光発電+ガス発電の場合

[太陽光発電(分電盤)]、[燃料電池(分電盤)]を選択します。

<input checked="" type="checkbox"/> 分電盤 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/> 太陽光発電 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/> 燃料電池 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input type="checkbox"/> 太陽光発電		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input type="checkbox"/> 燃料電池		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)

●蓄電池を設置している場合

①太陽光発電+単機能蓄電池(太陽光と蓄電池が独立したシステム)を設置している場合

[太陽光発電(分電盤)]、[蓄電池]を選択します。

<input type="checkbox"/>	太陽光発電		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/>	太陽光発電 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input type="checkbox"/>	蓄電池 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/>	蓄電池		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)

②太陽光発電+ハイブリッド蓄電池(太陽光と蓄電池一体型システム)を設置している場合

[太陽光発電]、[蓄電池]を選択します。

<input checked="" type="checkbox"/>	太陽光発電		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input type="checkbox"/>	太陽光発電 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input type="checkbox"/>	蓄電池 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/>	蓄電池		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)

ただし、太陽光発電用パワーコンディショナーを併設している場合は[太陽光発電(分電盤)]も選択します。

<input checked="" type="checkbox"/>	太陽光発電		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/>	太陽光発電 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input type="checkbox"/>	蓄電池 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/>	蓄電池		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)

③大阪ガス3電池システム【太陽光発電+エネファーム(余剰電力買取)+蓄電池】を設置している場合

[太陽光発電(分電盤)]、[蓄電池(分電盤)]、[燃料電池(分電盤)]を選択します。

<input type="checkbox"/>	太陽光発電		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/>	太陽光発電 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/>	蓄電池 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input type="checkbox"/>	蓄電池		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input type="checkbox"/>	燃料電池		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/>	燃料電池 (分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)

④V2Hシステムを設置している場合

[太陽光発電(分電盤)]、[V2H]を選択します。

<input type="checkbox"/>	太陽光発電		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/>	太陽光発電(分電盤)		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)
<input checked="" type="checkbox"/>	V2H		xxxxxxxxxx株式会社 (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx)

●京セラ製蓄電池を設置している場合

京セラ製蓄電池EGS-LM0500、EGS-LM1000、EGS-LM1500については[]の部分が表示されます。
システム構成に合わせて押上設定をしてください。



■ 変更

すでに登録されているECHONET Lite対応機器情報を変更します。

表示名称、利用世帯、屋外温度センサーの利用の有無を変更し、[変更]を選択して確定します。

①	②	③	メニューリスト		
ECHONET Lite機器変更 表示名称を変更してから変更ボタンを押してください。					
機器カテゴリ	表示名称	利用世帯	屋外温度センサー利用	メーカー識別番号 インスタンスコード: IPアドレス	接続状態
エアコン	ダイキン	親 ▼	<input type="radio"/>	XXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX	接続
V2H	V2H	親 ▼	<input type="radio"/>	XXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX	接続
エアコン	Fujitsu	子 ▼	<input type="radio"/>	XXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX	接続
エアコン	Panaエアコン	子 ▼	<input type="radio"/>	XXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX	接続
瞬間式給湯器	瞬間式給湯器1	親 ▼	<input type="radio"/>	XXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX	接続
太陽光発電	太陽光発電1	親 ▼	<input type="radio"/>	XXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X: XXXXXXXXXXXXXXX	接続
ECHONET 登録 変更 一覧・削除					
JEMA 登録 変更 一覧・削除					
IR発光器					

① 表示名称	識別しやすいように、わかりやすい名称をつけます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ 屋外温度センサー利用	外気温度計測に対応しているエアコンが設置されている場合には、チェックボックスが有効になりますので、屋外温度センサーとして使用する場合は、[屋外温度センサー利用]にチェックを入れます。

■ 一覧・削除

本製品に登録されているECHONET Lite対応機器の登録を削除します。

[選択]の欄にチェックを入れ、[削除]を選択します。

ECHONET Lite機器 一覧・削除

削除する機器のチェックボックスにチェックを入れて削除ボタンを押してください。

選択	機器カテゴリ	表示名称	利用世帯	屋外温度 センサー 利用	メーカー 識別番号 インスタンスコード : IPアドレス	接続状態
<input type="checkbox"/>	エアコン	ダイキン	親		XXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X : XXXXXXXXXXXXXXXX	接続
<input type="checkbox"/>	V2H	V2H	親		XXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X : XXXXXXXXXXXXXXXX	接続
<input type="checkbox"/>	エアコン	Fujitsu	子		XXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X : XXXXXXXXXXXXXXXX	接続
<input checked="" type="checkbox"/>	エアコン	Panaエアコン	子		XXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X : XXXXXXXXXXXXXXXX	接続
<input type="checkbox"/>	瞬間式給湯器	瞬間式給湯器1	親		XXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X : XXXXXXXXXXXXXXXX	接続
<input type="checkbox"/>	太陽光発電	太陽光発電1	親		XXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X : XXXXXXXXXXXXXXXX	接続

メニュー

- ▲ ホーム
- 設定
- ▼ 機器登録・削除

ECHONET

- 登録
- 変更
- 一覧・削除

JEMA

- 登録
- 変更
- 一覧・削除

IR発光器

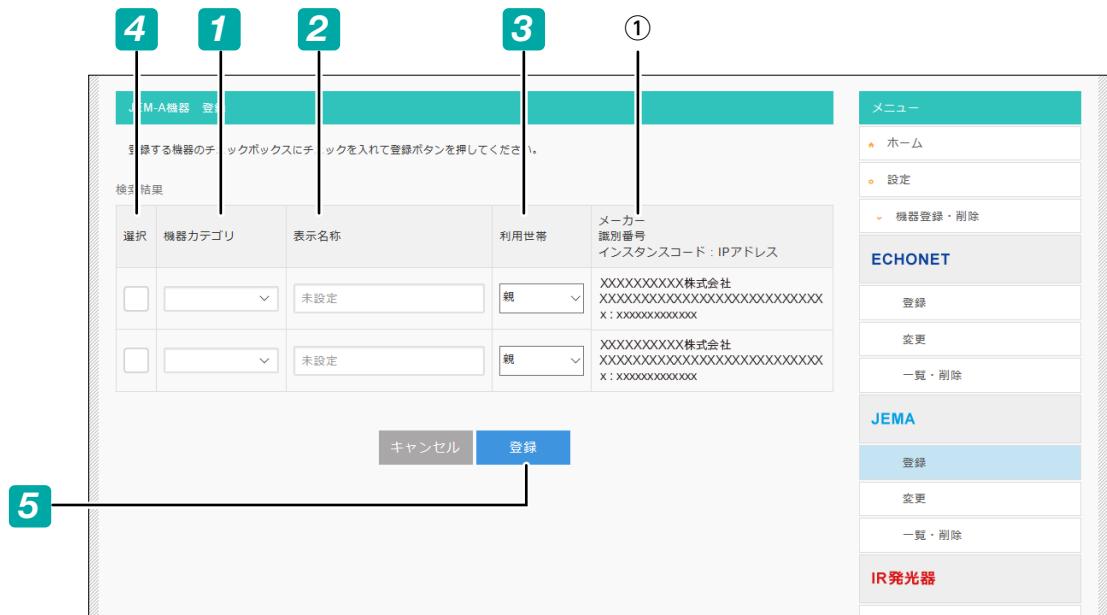
グローバル画面 > 設定 > 機器登録・削除 > JEMA

[JEMA]

■ 登録

JEM-A 対応機器を新規登録します。

※ JEM-A 機器とは、日本電機工業会規格 JEM1427 に適合した機器です。



1 [機器カテゴリ] を設定します。

ホームゲートウェイシステム上で機器を区別するための機器カテゴリを選択します。

2 [表示名称] を設定します。

識別しやすいように、わかりやすい名称をつけます。

3 [利用世帯] を設定します。

世帯の名称は [設定] - [世帯管理設定] (77ページ) で設定できます。

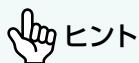
4 登録する機器にチェックを入れます。

5 [登録] を選択します。

① メーカー (識別番号)	メーカー名と識別番号、ECHONET Lite のインスタンスコードなどが表示されます。
---------------	--

無線LAN接続対応機器を登録する場合は、[設定画面]の[WPS]を選択し、あらかじめ登録する機器を同じネットワークに接続してください。

→2ページ



設定		メニュー
バージョン情報 XXXXXXX		▶ ホーム
機器ID XXXXXXX		● 設定
IPアドレス XXXXXXX		▶ 基本設定
WPS		▶ ネットワーク設定
		▶ サーバー接続設定
		▶ オーナー認証設定
		▶ 機器登録・削除
		▶ 機器設定
		▶ エリア設定
		▶ 料金設定
		▶ 防犯アラート設定
		▶ 涼風制御設定
		▶ シーン設定
		▶ タイマー設定
		▶ 空調スケジュール設定
		▶ データ出力
		▶ システム設定
		▶ 施工時モニター
設定状態		
サーバー接続設定状態 : 設定済 オーナー認証設定状態 : 設定済		
接続状態		
サーバー接続状態 : 接続 インターネット接続状態 : 接続		
		キャンセル

■ 変更

すでに登録されているJEM-A対応機器の表示名称や利用世帯を変更します。
変更が終わったら、[変更]を選択して確定します。

JEM-A機器 変更		メニュー
機器カテゴリ、表示名称を変更してから変更ボタンを押してください。		● ホーム
● 設定		▶ 機器登録・削除
ECHONET		登録
電気錠		変更
リビング 電動シャッター		一覧・削除
JEMA		登録
IR発光器		変更
変更		一覧・削除
キャンセル		

① 表示名称	識別しやすいように、わかりやすい名称をつけます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。

■ 一覧・削除

本製品に登録されているJEM-A対応機器の登録を削除します。

[選択] の欄にチェックを入れ [削除] を選択します。

JEM-A機器 一覧・削除

削除する機器のチェックボックスにチェックを入れて削除ボタンを押してください。

選択	機器カテゴリ	表示名称	利用世帯	メーカー 識別番号 インスタンスコード : IPアドレス	接続状態
<input type="checkbox"/>	電気錠	電気錠	親	XXXXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X : XXXXXXXXXX	接続
<input checked="" type="checkbox"/>	電動シャッター	リビング 電動シャッター	親	XXXXXXXXXXXX株式会社 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX X : XXXXXXXXXX	接続

キャンセル
削除

- メニュー**
- ▶ ホーム
- 設定
- ▶ 機器登録・削除
-
- ECHONET**
- 登録
- 変更
- 一覧・削除
-
- JEMA**
- 登録
- 変更
- 一覧・削除
-
- IR発光器**

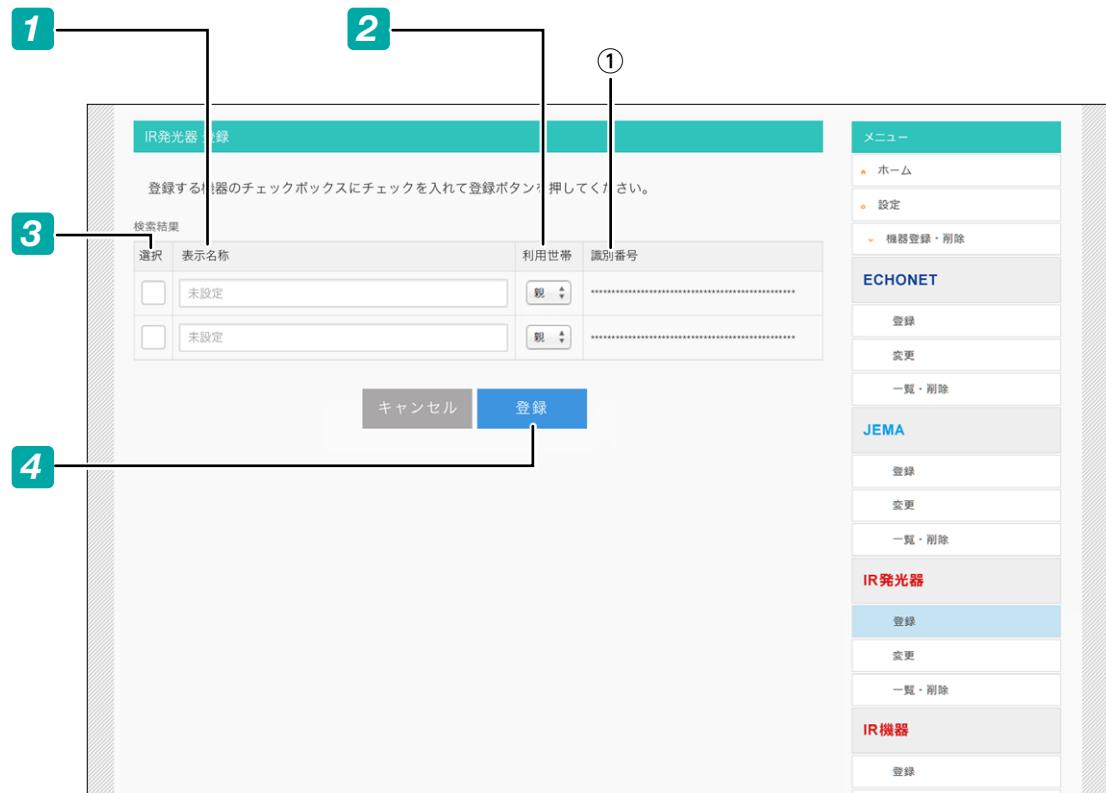
グローバル画面 > 設定 > 機器登録・削除 > IR発光器

[IR発光器]

■ 新規登録

IR発光器を新規登録します。

※ ホームゲートウェイシステムではIR発光器にルームマスターを使用します。



1 [表示名称] を設定します。

識別しやすいように、わかりやすい名称をつけます。

2 [利用世帯] を設定します。

世帯の名称は [設定] - [世帯管理設定] (77ページ) で設定できます。

3 登録する機器にチェックを入れます。

4 [登録] を選択します。

① 識別番号	ルームマスターのDID(12桁)が表示されます。(本体裏面のラベルに記載)
--------	---------------------------------------

■ 変更

すでに登録されているルームマスターの表示名称を変更します。

変更が終わったら、[変更]を選択して確定します。

IR発光器 変更

表示名称を変更してから変更ボタンを押してください。

表示名称	利用世帯	識別番号	接続状態
ルームマスター	親	XXXXXXXXXX	接続

キャンセル 変更

メニュー

- ホーム
- 設定
- 機器登録・削除

ECHONET

- 登録
- 変更
- 一覧・削除

JEMA

- 登録
- 変更
- 一覧・削除

IR発光器

- 登録
- 変更

① 表示名称	識別しやすいように、わかりやすい名称をつけます。
--------	--------------------------

■ 一覧・削除

本製品に登録されているルームマスターの登録を削除します。

[選択] の欄にチェックを入れ [削除] を選択します。

IR発光器 一覧・削除

削除する機器のチェックボックスにチェックを入れて削除ボタンを押してください。

選択	表示名称	利用世帯	識別番号	接続状態
<input type="checkbox"/>	ルームマスター	親	XXXXXXXXXX	接続

キャンセル 削除

メニュー

- ホーム
- 設定
- 機器登録・削除

ECHONET

- 登録
- 変更
- 一覧・削除

JEMA

- 登録
- 変更
- 一覧・削除

IR発光器

- 登録
- 変更
- 一覧・削除

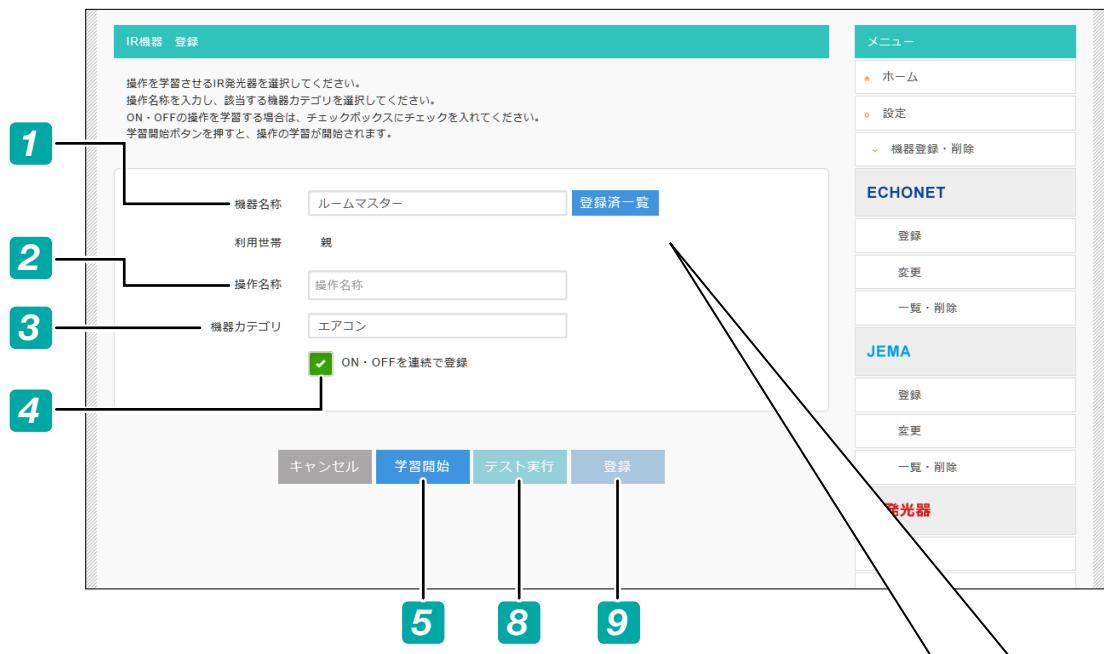
グローバル画面 > 設定 > 機器登録・削除 > IR機器

[IR機器]

■ 新規登録

リモコンなどのボタン動作をルームマスターに新規登録します。

登録するときは、コンセントに接続されているルームマスターの近くでおこなってください。



1 [機器名称] をプルダウンメニューから選択します。

2 [操作名称] を設定します。

動作がわかりやすいように名称をつけます。

3 [機器カテゴリ] をプルダウンメニューから選択します。

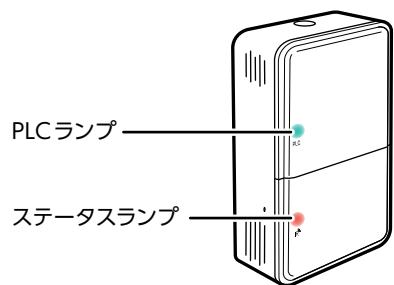
機器カテゴリにはエアコン、電動サッシ、照明、トップライト、シリングファン、換気扇などがあります。

4 登録するボタン動作に合わせて[ON・OFFを連続で登録]のチェックを設定します。

チェックする場合	エアコン用リモコンなど、動作ボタン（暖房・冷房）と停止ボタンが分かれているリモコンを登録するとき。
チェックを外す場合	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビ用リモコンなど、電源のオンとオフを1つのスイッチで操作するリモコンの場合 ● リモコンの各スイッチを1つずつ登録する場合

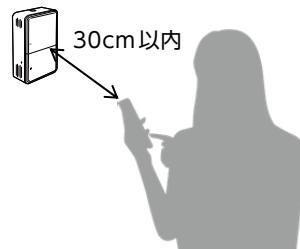
5 ルームマスターのPLCランプが緑色に点灯していることを確認し、[学習開始]を選択します。

[学習]ダイアログボックスが表示され、ルームマスターのステータスランプがオレンジ色に点灯します。PLCランプが点灯していない場合は、ルームマスターの電源が入っていないことが考えられます。



6 登録するリモコンをルームマスターに向け、学習させたいボタンを押します。

- リモコンからの信号を受信すると、ルームマスターのステータスランプが消灯します。受信しない場合は、ステータスランプが消灯するまで、長めにリモコンのボタンを押してください。
ただし、リモコンによっては長く押しすぎると、逆に登録ができないものがあります。この場合は、『学習に失敗しました。処理のタイムアウトか、リモコンのボタンを長く押しすぎたことが原因と考えられます。』とエラーポップアップ画面が表示されますので、2秒程度の長押しにとどめてください。
- エラーが表示された場合は、一度[キャンセル]を選択したあと、再度[学習開始]を選択してください。
- ④で[ON・OFFを連続で登録]にチェックを入れていると、1回目の「ON」操作の後、「OFF」の操作を要求されますので、同じように操作を学習させます。



7 登録が成功すると、「操作内容を学習しました」と表示されますので、[OK]を選択します。



8 動作を確認するため、[テスト実行]→[OK]の順に選択します。

正常に学習した動作がされていることを確認してください。

9 [登録]→[OK]の順に選択して機器を登録します。

他のIR機器を登録する場合は、①～⑧を繰り返しおこないます。

■ 変更

すでに登録されているIR機器の表示名称を変更します。

変更が終わったら、[変更]を選択して確定します。

The screenshot shows the 'Room Master' configuration interface. On the left, there is a sidebar menu with sections for ECHONET, JEMA, and IR Transmitter. The main area displays a table titled 'Room Master' with columns for 'Display Name', 'Device Category', 'Usage Scope', and 'Operation Category'. The table lists six entries: '照明 ON' (Category: Lighting, Scope: Parent, Operation: Any), '照明 OFF' (Category: Lighting, Scope: Parent, Operation: Any), 'カーテン 開' (Category: Other, Scope: Parent, Operation: Any), 'カーテン 閉' (Category: Other, Scope: Parent, Operation: Any), 'ブラインド 開' (Category: Other, Scope: Parent, Operation: Any), and 'ブラインド 閉' (Category: Other, Scope: Parent, Operation: Any). At the bottom, there are 'Cancel' and 'Change' buttons.

① 機器カテゴリ	機器のカテゴリを設定します。
② 表示名称	識別しやすいように、わかりやすい名称をつけます。

■ 一覧・削除

本製品に登録されているIR機器の登録を削除します。

[選択]の欄にチェックを入れ [削除] を選択します。

The screenshot shows the 'Room Master' configuration interface. On the left, there is a sidebar menu with sections for ECHONET, JEMA, and IR Transmitter. The main area displays a table titled 'Room Master' with columns for '選択' (Select), '表示名称' (Display Name), '利用世帯' (Usage Scope), '機器カテゴリ' (Device Category), and '操作カテゴリ' (Operation Category). The table lists the same six entries as the previous screen. At the bottom, there are 'Cancel' and 'Delete' buttons.

グローバル画面 > 設定 > 機器登録・削除 > スマートメーター

[スマートメーター]

スマートメーターについては将来対応予定ですので、登録はしないでください。

グローバル画面 > 設定 > 機器登録・削除 > センサー

[センサー]

■ 登録

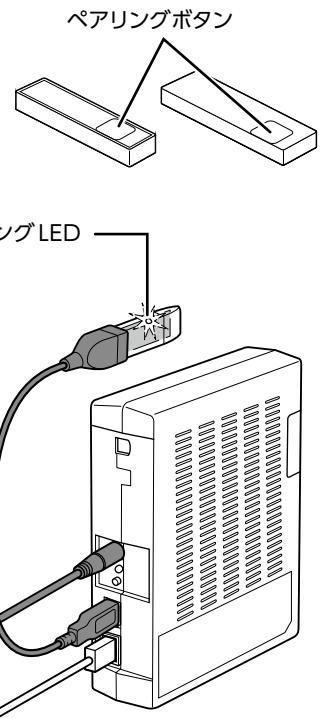
開閉センサーや温湿度センサーを新規登録します。

選択	機器カテゴリ	表示名称	利用世帯	屋外温度センサー利用	ID
<input type="checkbox"/>	温湿度センサー	未設定	親	<input type="radio"/>	XXXXXXX

- 1** 画面に[センサーとのペアリング中です]と表示されたら、本製品の近くで30秒以内に、登録するセンサーのペアリングボタンを押します。

ペアリングボタンを押すと、本製品に差し込んだセンサー受信用モジュール(USB ドングル)のペアリングLEDが点灯します。

お願い ペアリングLEDが1回点灯したら、それ以上ペアリングボタンを押さないでください。



- 2** ペアリングが完了すると、確認ダイアログボックスが表示されますので、[完了]を選択します。

- 3** [表示名称]を設定します。

ホームゲートウェイシステム上で表示する名称を入力します。識別しやすいように、わかりやすい名称をつけてください。

4 [利用世帯]を設定します。

世帯の名称は[設定] → [世帯管理設定](77ページ)で設定できます。

5 屋外センサーとして使用する場合は、[屋外温度センサー利用]にチェックを入れます。 (温湿度センサーを屋外に設置した場合のみ)

6 登録する機器にチェックを入れます。

7 [登録]を選択します。

8 開閉センサー・温湿度センサーを各場所に設置します。

設置方法はそれぞれの取扱説明書を参照してください。



- 開閉センサー、温湿度センサーはソーラー電池で動作しますので、明るい場所（照明点灯時400lx以上）に設置してください。
- 金属部への設置はなるべく避けてください。送信出力が低下する恐れがあります。

■ 変更

すでに登録されているセンサーの設定を変更します。

変更が終わったら、[変更]を選択して確定します。

センサー 変更

表示名称を変更してから変更ボタンを押してください。

機器カテゴリ	表示名称	利用世帯	屋外温度センサー利用	ID
開閉センサー	窓 テーブル	<input type="button" value="親"/>	<input checked="" type="radio"/>	XXXXXXX
開閉センサー	玄関	<input type="button" value="親"/>	<input checked="" type="radio"/>	XXXXXXX
開閉センサー	シャッター	<input type="button" value="親"/>	<input checked="" type="radio"/>	XXXXXXX
開閉センサー	窓	<input type="button" value="親"/>	<input checked="" type="radio"/>	XXXXXXX
温湿度センサー	窓 テーブル	<input type="button" value="親"/>	<input checked="" type="radio"/>	XXXXXXX
温湿度センサー	分電盤 上	<input type="button" value="親"/>	<input checked="" type="radio"/>	XXXXXXX
温湿度センサー	屋外	<input type="button" value="親"/>	<input checked="" type="radio"/>	XXXXXXX

メニュー

- ホーム
- 設定
- 機器登録・削除

ECHONET

- 登録
- 変更
- 一覧・削除

JEMA

- 登録
- 変更
- 一覧・削除

IR発光器

- 登録
- 変更

① 表示名称	識別しやすいように、わかりやすい名称をつけます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ 屋外温度センサー利用	[屋外温度センサー利用]欄のラジオボタンは、温湿度センサーを屋外に設置した場合のみチェックします。
④ ID	センサーのID番号です。(センサー本体に記載されています)

■ 一覧・削除

本製品に登録されているセンサー機器の登録を削除します。

[選択] の欄にチェックを入れ [削除] を選択します。

センサー 一覧・削除

削除する機器のチェックボックスにチェックを入れて削除ボタンを押してください。

選択	機器カテゴリ	表示名称	利用世帯	屋外温度センサー利用	ID
<input type="checkbox"/>	開閉センサー	窓 テーブル	親		XXXXXXX
<input type="checkbox"/>	開閉センサー	玄関	親		XXXXXXX
<input type="checkbox"/>	開閉センサー	シャッター	親		XXXXXXX
<input type="checkbox"/>	開閉センサー	窓	親		XXXXXXX
<input type="checkbox"/>	温湿度センサー	窓 テーブル	親		XXXXXXX
<input type="checkbox"/>	温湿度センサー	分電盤 上	親		XXXXXXX
<input type="checkbox"/>	温湿度センサー	屋外	親		XXXXXXX

キャンセル
削除

メニュー

- ▶ ホーム
- 設定
- ▼ 機器登録・削除

ECHONET

- 登録
- 変更
- 一覧・削除

JEMA

- 登録
- 変更
- 一覧・削除

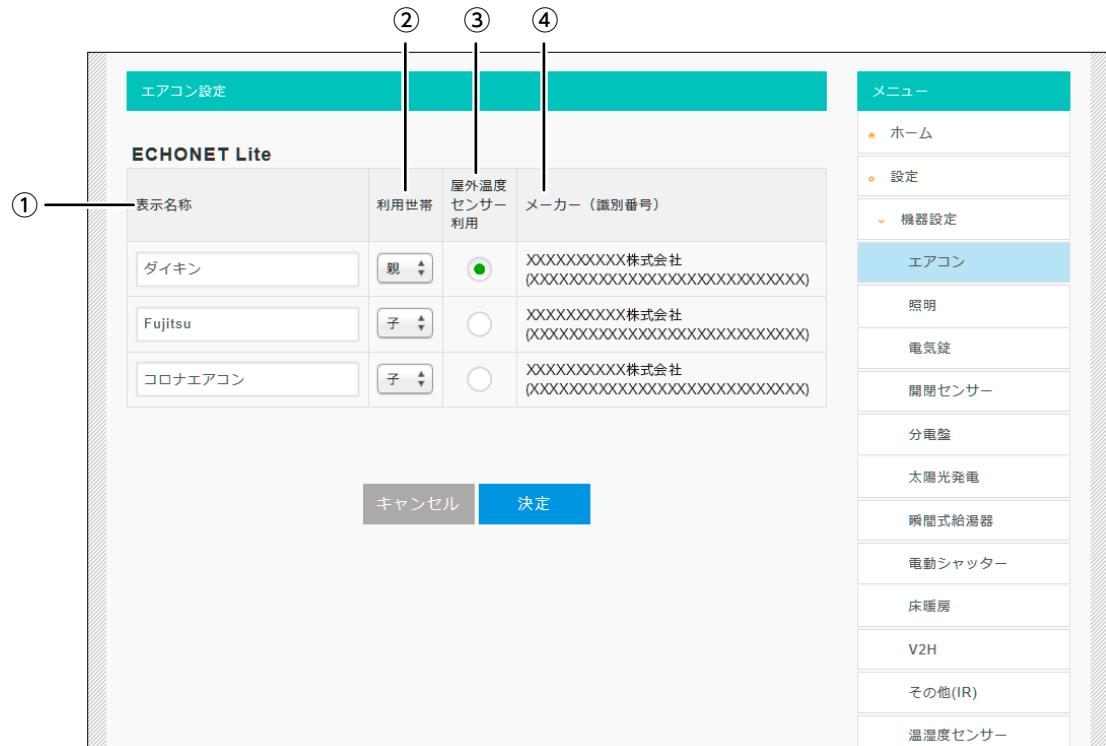
IR発光器

- 登録
- 変更
- 一覧・削除

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > エアコン

[エアコン]

本製品に登録されているエアコン機器の設定をします。



① 表示名称	識別しやすいように、わかりやすい名称をつけます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ 屋外温度センサー利用	外気温度計測に対応しているエアコンが設置されている場合には、チェックボックスが有効になります。屋外温度センサーとして使用する場合は、チェックを入れます。
④ メーカー(識別番号)	メーカー名と識別番号などが表示されます。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > 照明

[照明]

照明機器の設定をおこないます。照明はパナソニック製アドバンスリンクモデルで登録した場合は「ECHONET Lite」、IR機器で登録した場合は「IR機器」の表示になります。

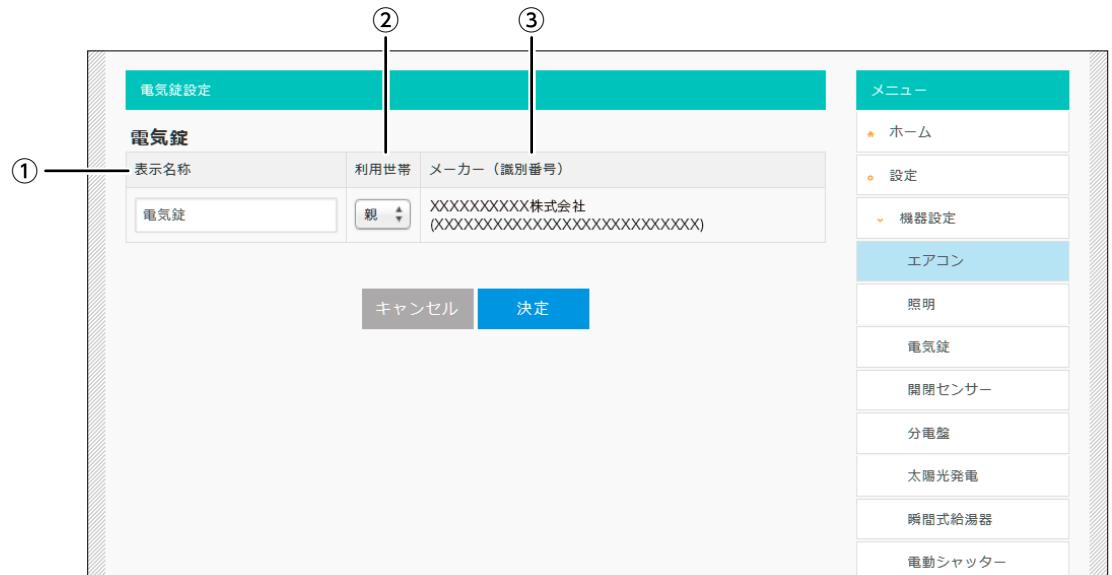


① 表示名称	識別しやすいように、わかりやすい名称をつけます。
② 利用世帯	利用世帯名が表示されます。
③ 操作カテゴリ	機器登録時に [ON・OFFを連続で登録] にチェックをした場合は [ON、OFF]、チェックをしていない場合は、[任意] と表示されます。
④ メーカー(識別番号)	メーカー名と識別番号などが表示されます。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > 電気錠

[電気錠]

本製品に登録されている電気錠の設定をします。



① 表示名称	識別しやすいように、わかりやすい名称をつけます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ メーカー(識別番号)	メーカー名と識別番号などが表示されます。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > 開閉センサー

[開閉センサー]

本製品に登録されている開閉センサーの設定をします。

表示名称	利用世帯	ID
窓 テーブル	親 ▲	XXXXXXX
玄関	親 ▼	XXXXXXX
シャッター	親 ▲	XXXXXXX
窓	親 ▼	XXXXXXX

表示名称を変更してから決定ボタンを押してください。

① 表示名称 **②** 利用世帯 **③** ID

メニュー

- ホーム
- 設定
- 機器設定
- エアコン
- 照明
- 電気錠
- 開閉センサー**
- 分電盤
- 太陽光発電
- 瞬間式給湯器
- 電動シャッター

① 表示名称	識別しやすいように、分かりやすい名称をつけます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ ID	センサー機器のID番号です。 センサー本体に記載されています。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > 分電盤

[分電盤]

本製品に登録されている分電盤の設定をします。

① 表示名称

② 利用世帯

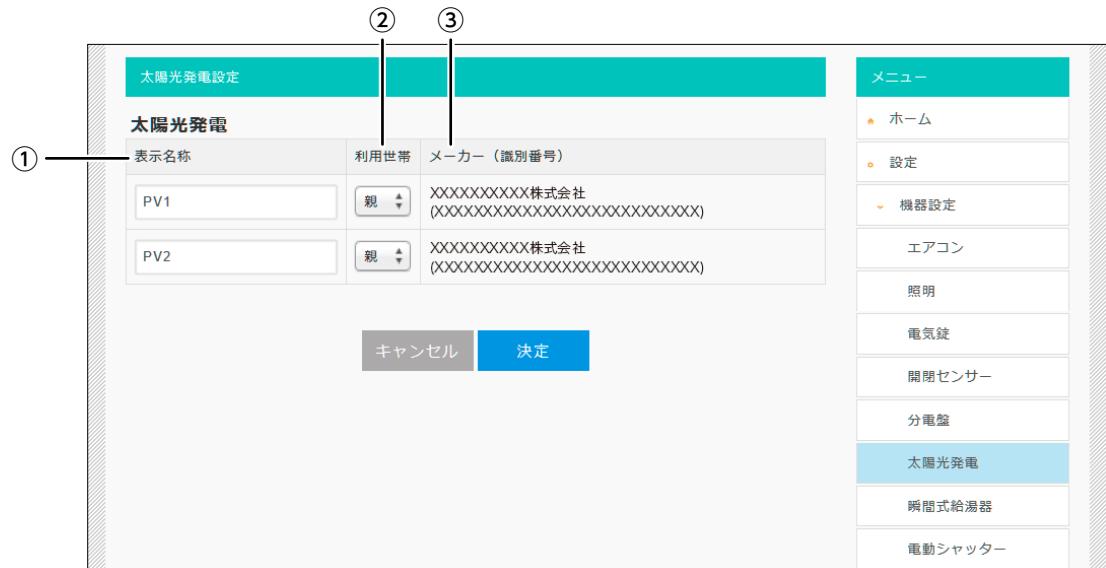
③ 設定

① 表示名称	識別しやすいように、わかりやすい名称をつけます。																				
② 利用世帯	利用世帯を設定します。																				
③ 設定	<p>選択すると、[分岐設定]画面が表示されます。</p> <table border="1"> <tr> <td>分岐カテゴリ</td> <td>100V</td> <td>200V</td> </tr> <tr> <td>分岐名</td> <td>分岐回路 1 9</td> </tr> <tr> <td>電圧設定</td> <td colspan="2">100V</td> </tr> <tr> <td colspan="2">キャンセル</td> <td>決定</td> </tr> <tr> <td>分岐カテゴリ</td> <td colspan="2">カテゴリを選択します。</td> </tr> <tr> <td>分岐名</td> <td colspan="2">識別しやすい名称をつけます。</td> </tr> <tr> <td>電圧設定</td> <td colspan="2">分岐の電圧を設定します。</td> </tr> </table>	分岐カテゴリ	100V	200V	分岐名	分岐回路 1 9	電圧設定	100V		キャンセル		決定	分岐カテゴリ	カテゴリを選択します。		分岐名	識別しやすい名称をつけます。		電圧設定	分岐の電圧を設定します。	
分岐カテゴリ	100V	200V																			
分岐名	分岐回路 1 9																				
電圧設定	100V																				
キャンセル		決定																			
分岐カテゴリ	カテゴリを選択します。																				
分岐名	識別しやすい名称をつけます。																				
電圧設定	分岐の電圧を設定します。																				

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > 太陽光発電

[太陽光発電]

太陽光発電機器の設定をおこないます。



① 表示名称	識別しやすいように、分かりやすい名称をつきます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ メーカー(識別番号)	メーカー名と識別番号などが表示されます。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > スマートメーター

[スマートメーター]

スマートメーターの設定をおこないます。

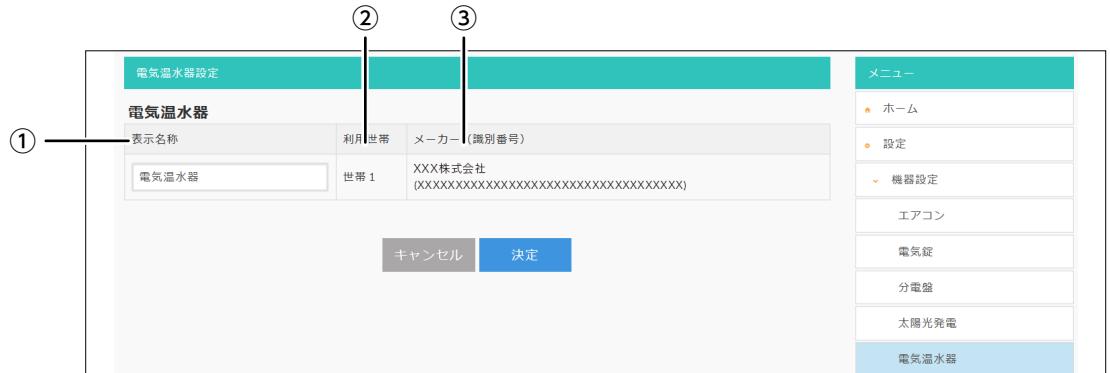


① 表示名称	識別しやすいように、分かりやすい名称をつきます。
② 認証ID	スマートメーターの認証IDです。
③ 利用世帯	利用世帯を設定します。
④ 設置形態	スマートメーターの設置形態を設定します。
⑤ 接続状態	スマートメーターの接続状態を表示します。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > 電気温水器

[電気温水器]

電気温水器の設定をおこないます。



① 表示名称	識別しやすいように、分かりやすい名称をつきます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ メーカー(識別番号)	メーカー名と識別番号などが表示されます。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > ハイブリッド給湯器

[ハイブリッド給湯器]

ハイブリッド給湯器の設定をおこないます。



① 表示名称	識別しやすいように、分かりやすい名称をつきます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ メーカー(識別番号)	メーカー名と識別番号などが表示されます。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > 瞬間式給湯器

[瞬間式給湯器]

瞬間式給湯器の設定をおこないます。



① 表示名称	識別しやすいように、分かりやすい名称をつきます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ メーカー(識別番号)	メーカー名と識別番号などが表示されます。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > 浴室暖房乾燥機

[浴室暖房乾燥機]

浴室暖房乾燥機の設定をおこないます。



① 表示名称	識別しやすいように、分かりやすい名称をつきます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ メーカー(識別番号)	メーカー名と識別番号などが表示されます。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > 電動シャッター

[電動シャッター]

電動シャッター機器の設定をおこないます。ECHONET Lite電動シャッターを登録した場合は「ECHONET Lite」、JEM-Aアダプタで登録した場合は「JEM-A」の表示になります。



① 表示名称	識別しやすいように、分かりやすい名称をつけます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ メーカー(識別番号)	メーカー名と識別番号などが表示されます。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > 床暖房

[床暖房]

床暖房機器の設定をおこないます。

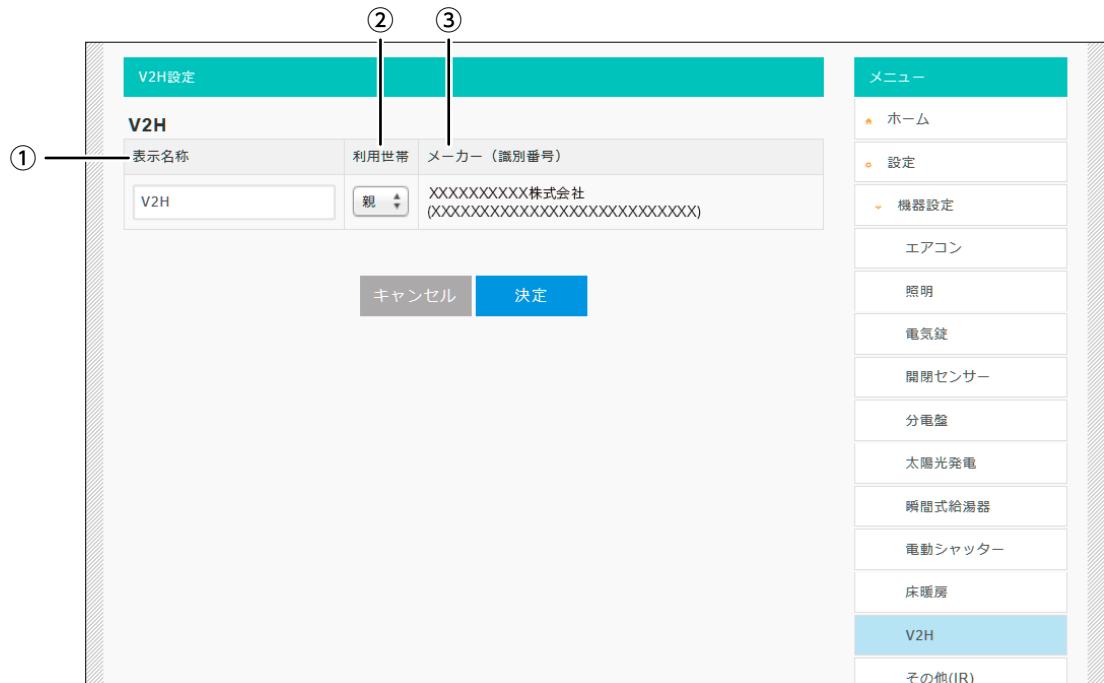


① 表示名称	識別しやすいように、分かりやすい名称をつけます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ メーカー(識別番号)	メーカー名と識別番号などが表示されます。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > V2H

[V2H]

V2H(Vehicle to Home)機器の設定をおこないます。

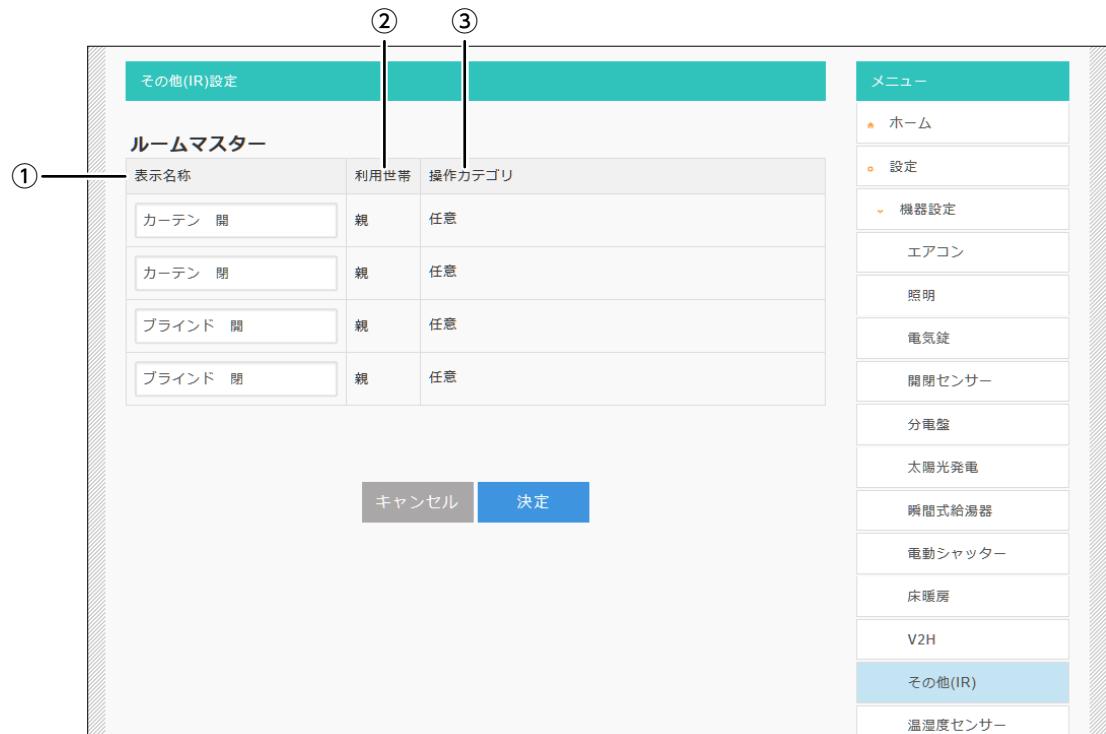


① 表示名称	識別しやすいように、分かりやすい名称をつきます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ メーカー(識別番号)	メーカー名と識別番号などが表示されます。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > その他(IR)

[その他(IR)]

他のカテゴリに含まれていないIR機器の設定をおこないます。



① 表示名称	識別しやすいように、わかりやすい名称をつけます。
② 利用世帯	利用世帯名が表示されます。
③ 操作カテゴリ	機器登録時に [ON・OFFを連続で登録] にチェックをした場合は [ON、OFF]、チェックをしていない場合は、[任意] と表示されます。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > 温湿度センサー

[温湿度センサー]

本製品に登録されている温湿度センサーの設定をします。
設定後、[決定] を選択します。

温湿度センサー 設定			
表示名称を変更してから決定ボタンを押してください。			
表示名称	利用世帯	屋外温度センサー利用	ID
窓 テーブル	親	<input type="radio"/>	XXXXXXX
分電盤 上	親	<input type="radio"/>	XXXXXXX
屋外	親	<input checked="" type="radio"/>	XXXXXXX

キャンセル 決定

メニュー

- ホーム
- 設定
- 機器設定
- エアコン
- 照明
- 電気録
- 開閉センサー
- 分電盤
- 太陽光発電
- 瞬間式給湯器
- 電動シャッター
- 床暖房
- V2H
- その他(IR)
- 温湿度センサー

① 表示名称	識別しやすいように、分かりやすい名称をつけます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ 屋外温度センサー利用	屋外温度センサーとして使用する場合は、チェックを入れます。
④ ID	センサーのID番号です。 センサー本体に記載されています。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > 蓄電池

[蓄電池]

蓄電池の設定をおこないます。

蓄電池設定		
蓄電池		
表示名称	利用世帯	メーカー（識別番号）
蓄電池 1	子	京セラ株式会社 (fe00003b5f5333030412d313030323730)

キャンセル 決定

メニュー

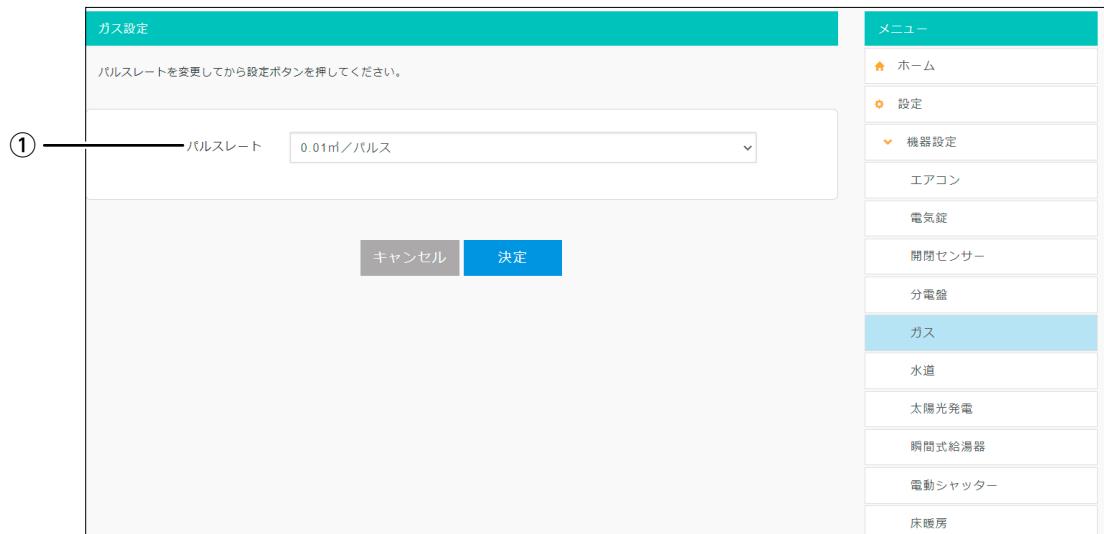
- ◆ ホーム
- ◆ 設定
- ◆ 機器設定
- エアコン
- 電気錠
- 分電盤
- ガス
- 水道
- 太陽光発電
- 燃料電池
- 蓄電池
- 瞬間式給湯器
- 電動シャッター

① 表示名称	識別しやすいように、分かりやすい名称をつきます。
② 利用世帯	利用世帯を設定します。
③ メーカー(識別番号)	メーカー名と識別番号などが表示されます。

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > ガス

[ガス]

ガスの設定をおこないます。



① パルスレート	「0.001m ³ ／パルス」、「0.01m ³ ／パルス」、「0.1m ³ ／パルス」、「1m ³ ／パルス」から選択します。
----------	--

グローバル画面 > 設定 > 機器設定 > 水道

[水道]

水道の設定をおこないます。

水道設定

パルスレートを変更してから設定ボタンを押してください。

① パルスレート 0.0001m³ (0.1リットル) /パルス

キャンセル 決定

メニュー

- ホーム
- 設定
- 機器設定
- エアコン
- 電気錠
- 開閉センサー
- 分電盤
- ガス
- 水道**
- 太陽光発電
- 瞬間式給湯器
- 電動シャッター
- 床暖房

① パルスレート	「0.0001m ³ (0.1リットル) /パルス」、「0.001m ³ (1リットル) /パルス」、「0.01m ³ (10リットル) /パルス」、「0.1m ³ (100リットル) /パルス」、「1m ³ (1000リットル) /パルス」から選択します。
----------	--

グローバル画面 > 設定 > エリア設定 > 新規登録

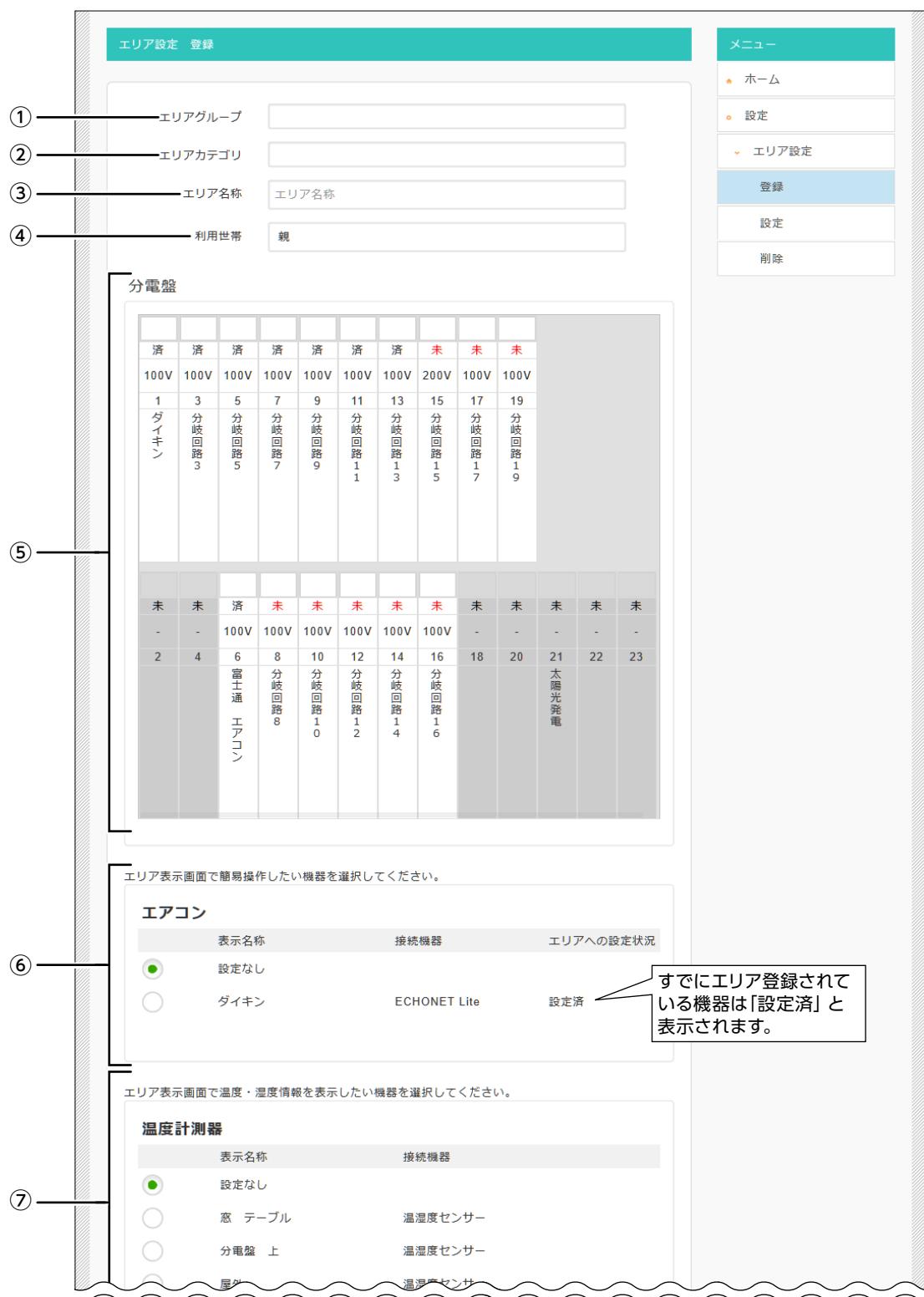
[エリア設定 登録]

エリアを新規登録します。

エリアを設定すると、階数やお部屋ごとにカテゴリ分けして機器を表示することができます。

設定後、[登録] を選択します。

分岐名称など、実際の配線（機器や場所）に合わせた名称を登録していただくと便利です。



湿度計測器

表示名称	接続機器
<input checked="" type="radio"/> 設定なし	
<input type="radio"/> 窓 テーブル	温湿度センサー
<input type="radio"/> 分電盤 上	温湿度センサー
<input type="radio"/> 屋外	温湿度センサー

エリア表示画面で戸締り確認したい機器を選択してください。

電気錠

表示名称	接続機器	エリアへの設定状況
<input type="checkbox"/> 電気錠	JEM-A	設定済

電動シャッター

表示名称	接続機器	エリアへの設定状況
<input type="checkbox"/> 電動シャッター	JEM-A	設定済

開閉センサー

表示名称	接続機器	エリアへの設定状況
<input type="checkbox"/> 窓 テーブル	開閉センサー	設定済
<input type="checkbox"/> 玄関	開閉センサー	設定済
<input type="checkbox"/> シャッター	開閉センサー	設定済
<input type="checkbox"/> 窓	開閉センサー	設定済

家電利用(家電操作)で表示する機器を選択してください。

エアコン

表示名称	接続機器 / 機器カテゴリ	エリアへの設定状況
<input type="checkbox"/> ダイキン	ECHONET Lite / エアコン	設定済

給湯器

表示名称	接続機器 / 機器カテゴリ	エリアへの設定状況
<input type="checkbox"/> リンナイ 給湯器	ECHONET Lite / 瞬間式給湯器	設定済

床暖房

表示名称	接続機器 / 機器カテゴリ	エリアへの設定状況
<input type="checkbox"/> 床暖房 1	ECHONET Lite / 床暖房	設定済
<input type="checkbox"/> 床暖房 2	ECHONET Lite / 床暖房	未設定

電動シャッター

表示名称	接続機器 / 機器カテゴリ	エリアへの設定状況
<input type="checkbox"/> 電動シャッター	JEM-A / 電動シャッター	設定済

その他IR機器

表示名称	接続機器 / 機器カテゴリ	エリアへの設定状況
<input type="checkbox"/> 照明 ON	ルームマスター / 照明	設定済
<input type="checkbox"/> 照明 OFF	ルームマスター / 照明	設定済
<input type="checkbox"/> カーテン 開	ルームマスター / その他	設定済
<input type="checkbox"/> カーテン 閉	ルームマスター / その他	設定済
<input type="checkbox"/> ブラインド 開	ルームマスター / その他	設定済
<input type="checkbox"/> ブラインド 閉	ルームマスター / その他	設定済

① エリアグループ	機器がある階数をプルダウンメニューから選択します。		
② エリアカテゴリ	機器がある部屋をプルダウンメニューから選択します。		
③ エリア名称	エリアの名称を設定します。		
④ 利用世帯	利用世帯を設定します。 世帯を設定するには、世帯管理機能(77ページ)を[有効]に設定する必要があります。		
⑤ 分電盤	エリアに登録する分岐を選択します。 すでにエリアに登録されている分岐は[済]と表示されます。		
⑥ 温湿度 (簡易操作)	[温湿度]画面で簡易操作する機器を選択します。 <table border="1"><tr><td>対象機器</td><td>エアコン(ECHONET Lite対応機器のみ)</td></tr></table>	対象機器	エアコン(ECHONET Lite対応機器のみ)
対象機器	エアコン(ECHONET Lite対応機器のみ)		
⑦ 温湿度	[温湿度]画面で温度・湿度表示する機器を選択します。 <table border="1"><tr><td>対象機器</td><td>温湿度センサー、エアコン</td></tr></table>	対象機器	温湿度センサー、エアコン
対象機器	温湿度センサー、エアコン		
⑧ 戸締まり	[戸締まり]画面で表示する機器を選択します。 <table border="1"><tr><td>対象機器</td><td>電気錠、開閉センサー、電動シャッター</td></tr></table>	対象機器	電気錠、開閉センサー、電動シャッター
対象機器	電気錠、開閉センサー、電動シャッター		
⑨ 家電利用	[家電利用]画面で表示する機器を選択します。 <table border="1"><tr><td>対象機器</td><td>エアコン(ECHONET Lite、IR機器、JEM-A対応機器)、電気温水器(ECHONET Lite対応機器)、瞬間式給湯器(ECHONET Lite対応機器)、電動シャッター(ECHONET Lite・JEM-A対応機器)、床暖房(ECHONET Lite・JEM-A対応機器)、その他(IR機器)</td></tr></table>	対象機器	エアコン(ECHONET Lite、IR機器、JEM-A対応機器)、電気温水器(ECHONET Lite対応機器)、瞬間式給湯器(ECHONET Lite対応機器)、電動シャッター(ECHONET Lite・JEM-A対応機器)、床暖房(ECHONET Lite・JEM-A対応機器)、その他(IR機器)
対象機器	エアコン(ECHONET Lite、IR機器、JEM-A対応機器)、電気温水器(ECHONET Lite対応機器)、瞬間式給湯器(ECHONET Lite対応機器)、電動シャッター(ECHONET Lite・JEM-A対応機器)、床暖房(ECHONET Lite・JEM-A対応機器)、その他(IR機器)		

グローバル画面 > 設定 > エリア設定 > 設定

[エリア設定]

エリア設定を編集します。

設定後、[決定] を選択します。

The screenshot shows the 'Area Setting' screen with a navigation menu on the right.

- 1階**: Shows three areas: リビング (親), 玄関 (親), and リビング (子). Each has an edit button.
- 2階**: Shows two areas: 寝室 (親) and 子供部屋 (子). Each has an edit button.
- 屋外**: Shows three areas: その他 (親), ベランダ (親), and その他 (子). Each has an edit button.

① points to the '1階' header. ② points to the 'リビング' entry in the first row of the '1階' table. ③ points to the '2階' header.

	[並び替え] 画面が表示され、エリア内で機器の順番を並び替えることができます。
①	
② 編集	[エリア設定 新規登録] 画面を表示します。 →52ページ
③ エリア名称	エリアの名称を設定します。

グローバル画面 > 設定 > エリア設定 > 削除

[エリア設定 削除]

エリア設定を削除します。

削除するエリアを選択した後、[削除] を選択します。

エリア設定 削除

メニュー

- ホーム
- 設定
- エリア設定
- 登録
- 設定
- 削除

削除	エリア名称	利用世帯	エリアカテゴリ
<input type="checkbox"/>	リビング	親	リビング
<input type="checkbox"/>	玄関	親	玄関
<input type="checkbox"/>	リビング	子	リビング

削除	エリア名称	利用世帯	エリアカテゴリ
<input type="checkbox"/>	寝室	親	廊下
<input type="checkbox"/>	子供部屋	子	部屋

削除	エリア名称	利用世帯	エリアカテゴリ
<input type="checkbox"/>	その他	親	その他
<input type="checkbox"/>	ベランダ	親	ベランダ
<input type="checkbox"/>	その他	子	その他

キャンセル 削除

グローバル画面 > 設定 > 料金設定

[料金設定]

電気・ガス・水道・買電の料金を設定します。
各料金を設定後、[決定] を選択します。

- 小数点以下は入力できません。
必ず整数で入力してください。

料金設定

① **契約アンペア設定**

契約アンペア

② **電気料金設定**

従量電灯			
		単価1kWhあたり	<input type="text" value="26"/> 円
時間帯別電灯			
時間帯	夏季	冬季	その他季
6 時～1 時	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value="25"/> 円
1 時～6 時	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value="17"/> 円
～ 時～ 時	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>
～ 時～ 時	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>
～ 時～ 時	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>
～ 時～ 時	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>
全削除 初期設定に戻す			

③ **ガス料金設定**

単価1m³あたり
 円

④ **水道料金設定**

単価1m³あたり
 円

⑤ **売電料金設定**

固定料金			
		単価1kWhあたり	<input type="text" value="30"/> 円
買電料金単価に同じ			

キャンセル
決定

メニュー

- ▶ ホーム
- ▶ 設定
 - > 基本設定
 - > ネットワーク設定
 - > サーバー接続設定
 - > オーナー認証設定
 - > 機器登録・削除
 - > 機器設定
 - > エリア設定
- > 料金設定
- > 防犯アラート設定
- > 涼風制御設定
- > シーン設定
- > タイマー設定
- > データ出力
- > システム設定
- > 施工時モニター
- > 世帯管理設定
- > MOC機能設定

57

① 契約アンペア設定	電力の契約アンペア数を選択します。	
② 電気料金設定	従量電灯	時間帯とは関係なく料金が一定の場合に選択します。 選択すると、所在地に応じて 1kWhあたりの料金が自動的に入力されますので、必要に応じて変更してください。
	時間帯別電灯	時間や季節によって料金が違う場合に選択します。
③ ガス料金設定	1m ³ あたりの金額を入力します。	
④ 水道料金設定	1m ³ あたりの金額を入力します。	
⑤ 買電料金設定	固定料金	固定の金額を入力する場合に選択します。
	買電料金単価に同じ	買電時の電気料金と同じ値に設定します。



本製品で表示される料金は目安です。実際の料金とは異なります。

時間帯別電灯は電力支給会社のメニューに合わせます。なお[その他季]は必ず設定が必要です。

グローバル画面 > 設定 > 防犯アラート設定

[防犯アラート設定]

警戒対象に機器を指定すると、警戒モード時に窓が開けられたり、解錠されたときにお知らせします（お知らせ機能を使用するには、MOCに登録し、専用アプリをインストールする必要があります）。

設定後、[決定] を選択します。



① 警戒対象	ONにすると、機器を警戒対象に指定します。 対応機器：開閉センサー、電気錠、電動シャッター
--------	--

グローバル画面 > 設定 > 涼風制御設定

[涼風制御設定]

「涼風制御」機能を有効にすると、屋内外の温度データを基にし、エアコンやトップライト、シーリングファンなどを自動制御し、お部屋内を快適な状態に保つことができます。

設定後、[決定] を選択します。

メニューリスト

- ホーム
- 設定
 - 基本設定
 - ネットワーク設定
 - サーバー接続設定
 - オーナー認証設定
 - 機器登録・削除
 - 機器設定
 - エリア設定
 - 料金設定
 - 防犯アラート設定
 - 涼風制御設定
 - シーン設定
 - タイマー設定
 - データ出力
 - システム設定
 - 施工時モニター
 - 世帯管理設定
 - MOC機能設定

涼風制御設定

① 涼風制御機能有効無効設定 (無効 / 有効)

② 自動運転オプション (自動遷移 / 確認後遷移)

③ 手動運転オプション (状態維持 / 自動運転移行)

④ 季節モード (自動判定 / 中間期(前期) / 夏期 / 中間期(後期))

	中間期(前期)	夏期	中間期(後期)		
⑤ 基準温度	自動設定	手動設定	23.0 °C	27.0 °C	25.0 °C
⑥ 下限温度	自動設定	手動設定	20.0 °C	20.0 °C	20.0 °C
⑦ エアコン温度	自動設定	手動設定	28.0 °C	28.0 °C	28.0 °C

⑧ 温度センサー設定

居室温度 上部温度

⑨ 接続機器設定

排気機器
排気機器(防犯)
排熱補助
給気機器
給気機器(防犯)
空調機器

キャンセル 決定

① 涼風制御機能有効 無効設定	有効にすると、[自動運転オプション]以下の設定が表示されます。												
② 自動運転オプション	[確認後遷移]を選択すると、自動運転に入る前に確認ダイアログボックスが表示されます。												
③ 手動運転オプション	<p>涼風制御の手動運転後※の振る舞いを以下の項目から選択します。</p> <table border="1"> <tr> <td>状態維持</td> <td>直前の手動運転を無制限に繰り返します。</td> </tr> <tr> <td>自動運転移行</td> <td>手動運転が終わったら、自動運転に移行します。</td> </tr> </table> <p>※手動運転とは排熱運転・通風運転・排熱後エアコン運転を差します。</p>	状態維持	直前の手動運転を無制限に繰り返します。	自動運転移行	手動運転が終わったら、自動運転に移行します。								
状態維持	直前の手動運転を無制限に繰り返します。												
自動運転移行	手動運転が終わったら、自動運転に移行します。												
④ 季節モード	涼風制御機能は、季節による気候の変化を加味して制御をおこないます。 手動で季節を設定する場合は、変更します。												
⑤ 基準温度	それぞれの時期で基準温度(涼風制御システムで保つ温度)を設定します。												
⑥ 下限温度	それぞれの時期で下限の温度を設定します。												
⑦ エアコン温度	エアコン実行の判断基準温度を設定します。												
⑧ 温度センサー設定	<p>涼風制御システムで使用する温湿度センサーを選択します。</p> <table border="1"> <tr> <td>居室温度</td> <td>涼風制御システムで使用する温湿度センサー、 またはECHONET Lite対応エアコンを選択します。</td> </tr> <tr> <td>上部温度</td> <td>温湿度センサーを選択します。</td> </tr> </table>	居室温度	涼風制御システムで使用する温湿度センサー、 またはECHONET Lite対応エアコンを選択します。	上部温度	温湿度センサーを選択します。								
居室温度	涼風制御システムで使用する温湿度センサー、 またはECHONET Lite対応エアコンを選択します。												
上部温度	温湿度センサーを選択します。												
⑨ 接続機器設定	<p>涼風制御システムと連携する機器を選択します。</p> <table border="1"> <tr> <td>排気機器設定</td> <td>排気機器として制御する機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [排熱ファン／高窓／トップライト]</td> </tr> <tr> <td>排気機器(防犯)設定</td> <td>防犯面でも安心な排気機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [排熱ファン／トップライト]</td> </tr> <tr> <td>排熱補助設定</td> <td>排熱補助機器として制御する機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [シーリングファン]</td> </tr> <tr> <td>給気機器設定</td> <td>給気機器として制御する機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [高窓／電動給気口／電動給気ファン]</td> </tr> <tr> <td>給気機器(防犯)設定</td> <td>防犯面でも安心な給気機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [電動給気口／電動給気ファン]</td> </tr> <tr> <td>空調機器設定</td> <td>空調機器として制御する機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [エアコン]</td> </tr> </table>	排気機器設定	排気機器として制御する機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [排熱ファン／高窓／トップライト]	排気機器(防犯)設定	防犯面でも安心な排気機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [排熱ファン／トップライト]	排熱補助設定	排熱補助機器として制御する機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [シーリングファン]	給気機器設定	給気機器として制御する機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [高窓／電動給気口／電動給気ファン]	給気機器(防犯)設定	防犯面でも安心な給気機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [電動給気口／電動給気ファン]	空調機器設定	空調機器として制御する機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [エアコン]
排気機器設定	排気機器として制御する機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [排熱ファン／高窓／トップライト]												
排気機器(防犯)設定	防犯面でも安心な排気機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [排熱ファン／トップライト]												
排熱補助設定	排熱補助機器として制御する機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [シーリングファン]												
給気機器設定	給気機器として制御する機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [高窓／電動給気口／電動給気ファン]												
給気機器(防犯)設定	防犯面でも安心な給気機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [電動給気口／電動給気ファン]												
空調機器設定	空調機器として制御する機器を選択します。 以下に該当する機器カテゴリのみ設定可能です。 [エアコン]												

グローバル画面 > 設定 > シーン設定

[シーン設定]

複数の照明や空調の操作を「シーン」として登録することで、1回のボタン操作で複数の操作をまとめておこなうことができます。

(シーンの操作は「シーンの状況」画面でおこなうことができます)



① 編集	設定されているシーンを編集します(次ページの設定画面が表示されます)。
② 追加	新たにシーンを追加します(次ページの設定画面が表示されます)。
③ 削除	削除欄にチェックを入れたシーンを削除します。

<シーン設定 変更・追加画面>



① シーンカテゴリ	シーンカテゴリを以下の中から選択します。 [おはよう／おやすみ／おでかけ／おかえり]										
② シーン名	わかりやすい名前を設定します。										
③ 機器操作一覧	<p>シーンに登録している機器操作の一覧が表示されます。</p> <table border="1" data-bbox="493 1372 1453 1484"> <tr> <td>編集</td><td>[シーン詳細設定]画面が表示され、機器の操作を編集することができます。</td></tr> <tr> <td>削除</td><td>設定した機器の操作を削除します。</td></tr> <tr> <td>追加</td><td>[シーン詳細設定]画面が表示され、新たに機器の操作を追加することができます。</td></tr> </table> <p>[シーン詳細設定画面]</p> <div data-bbox="493 1507 1097 1832"> <p>シーン詳細設定 変更</p> <p>シーン名 おやすみ</p> <p>機器カテゴリ 照明</p> <p>機器名 照明 OFF</p> <p>キャンセル 決定</p> </div> <table border="1" data-bbox="493 1832 1453 1913"> <tr> <td>機器カテゴリ</td><td>操作する機器を設定します。</td></tr> <tr> <td>機器名</td><td>機器の動作を設定します。</td></tr> </table>	編集	[シーン詳細設定]画面が表示され、機器の操作を編集することができます。	削除	設定した機器の操作を削除します。	追加	[シーン詳細設定]画面が表示され、新たに機器の操作を追加することができます。	機器カテゴリ	操作する機器を設定します。	機器名	機器の動作を設定します。
編集	[シーン詳細設定]画面が表示され、機器の操作を編集することができます。										
削除	設定した機器の操作を削除します。										
追加	[シーン詳細設定]画面が表示され、新たに機器の操作を追加することができます。										
機器カテゴリ	操作する機器を設定します。										
機器名	機器の動作を設定します。										
④ 登録／変更	設定した内容を確定します。 別のシーンを設定する場合は、メニューの「シーン設定」を再度選択してください。										

グローバル画面 > 設定 > タイマー設定

[タイマー設定]

決められた日時に機器を自動的に操作することができます。

1つのタイマーで複数の機器を同時に操作したいときは、「シーン設定」で設定してください。



① 状態	タイマーの有効／無効を切り替えます。
② 編集	設定されているタイマーを編集します(次ページの設定画面が表示されます)。
③ 追加	タイマーを追加します(次ページの設定画面が表示されます)。
④ 繰	「毎日」などの繰り返し設定がされているタイマーは「・」と表示されます。
⑤ 削除	削除欄にチェックを入れたタイマーを削除します。

<タイマー設定 変更・追加画面>

機器またはシーンごとにタイマーを設定します。



個別タイマーを設定した後に、[繰り返し]、[カテゴリ]、[機器・シーン名]を変更すると、設定されている個別タイマーはすべて削除されます。



① 状態	タイマーの有効／無効を切り替えます。
② 繰り返し	タイマーを繰り返し作動させる場合に設定します。繰り返し時期は以下のうちから設定できます。 [なし(1回限り) ／毎日／平日(月～金) ／週末(土日) ／曜日指定]
③ カテゴリ	機器のカテゴリ、または「シーン」を選択します。
④ 機器・シーン名	機器またはシーンを選択します。 [詳細] シーンを選択した後にタップすると、シーンの詳細を確認できます。
⑤ タイマー名	タイマーにわかりやすい名前をつけます。
⑥ タイマー一覧	機器またはシーンに登録した個別タイマーの一覧を表示します。 [編集] [タイマー詳細設定]画面が表示され、個別タイマーを編集することができます。 [削除] 個別タイマーを削除します。 [追加] [タイマー詳細設定]画面が表示され、新たに個別タイマーを追加することができます。

<p>⑥ タイマー一覧</p>	<p>[タイマー詳細設定画面]</p>  <table border="1" data-bbox="425 747 1378 927"> <tbody> <tr> <td>起動時刻</td> <td>タイマーの起動時刻を設定します。</td> </tr> <tr> <td>電源／ 運転モード／ 温度設定／ 風量設定</td> <td>機器の動作を設定します。 (選択した機器によって項目は異なります)</td> </tr> </tbody> </table>	起動時刻	タイマーの起動時刻を設定します。	電源／ 運転モード／ 温度設定／ 風量設定	機器の動作を設定します。 (選択した機器によって項目は異なります)
起動時刻	タイマーの起動時刻を設定します。				
電源／ 運転モード／ 温度設定／ 風量設定	機器の動作を設定します。 (選択した機器によって項目は異なります)				
<p>⑦ 登録／変更</p>	<p>設定した内容を確定します。 別のタイマーを設定する場合は、メニューの「タイマー設定」を再度選択してください。</p>				

グローバル画面 > 設定 > データ出力

[データ出力]

エネルギーデータとメンテナンスデータをファイル出力します。
各ボタンをクリックすると、zip形式でファイルをダウンロードできます。

- データの出力作業は、PCでおこなってください。



① エネルギーデータ	過去7カ月分、1時間ごとのエネルギーデータをファイルとして保存できます。						
② メンテナンスデータ	<table border="1"> <tr> <td>日間実績データ</td><td>30分単位で、過去7カ月分のデータを1日ごとのファイルとして保存できます。</td></tr> <tr> <td>月間実績データ</td><td>1日単位で、120カ月分のデータを月ごとのファイルとして保存できます。</td></tr> <tr> <td>年間実績データ</td><td>1カ月単位で、10年分のデータを年ごとのファイルとして保存できます。</td></tr> </table>	日間実績データ	30分単位で、過去7カ月分のデータを1日ごとのファイルとして保存できます。	月間実績データ	1日単位で、120カ月分のデータを月ごとのファイルとして保存できます。	年間実績データ	1カ月単位で、10年分のデータを年ごとのファイルとして保存できます。
日間実績データ	30分単位で、過去7カ月分のデータを1日ごとのファイルとして保存できます。						
月間実績データ	1日単位で、120カ月分のデータを月ごとのファイルとして保存できます。						
年間実績データ	1カ月単位で、10年分のデータを年ごとのファイルとして保存できます。						

※ データ単位は、電気は「Wh」、ガスは「0.001m³」、水道は「0.0001m³」です。

グローバル画面 > 設定 > システム設定 > エラー履歴表示

[エラー履歴表示]

機器本体で発生したエラー履歴を表示します。

発生日時	発生機器	コード	内容	表示名称
18/03/23 17:49	HGW本体	a-112	ソフトウェア状態異常	
18/03/23 15:27	太陽光発電	h-101	太陽光発電電力量計測なし	PV1
18/03/22 15:30	エアコン	c-102	ECHONET Lite機器通信異常	
18/03/27 15:30	IR発光器	e-101	IR発光器通信異常	ルームマスター
18/03/27 15:25	IR発光器	e-101	IR発光器通信異常	ルームマスター
18/03/27 14:53	IR発光器	e-101	IR発光器通信異常	ルームマスター
18/03/27 14:30	IR発光器	e-101	IR発光器通信異常	ルームマスター
18/03/27 14:17	開閉センサー	f-201	開閉センサー通信異常	玄関
18/03/27 13:52	IR発光器	e-101	IR発光器通信異常	ルームマスター
18/03/27 11:13	IR発光器	e-101	IR発光器通信異常	ルームマスター

[もっと見る...](#)

[キャンセル](#)

① 表示順序	発生中	発生中のエラー履歴を優先に表示します。
	発生日時	発生日時が最新のものから順に表示します。
② 現在発生中のエラー	現在発生しているエラーは赤字で表示されます。 解除されると黒字表示になります。	
③ コード	エラーの内容がコードで表示されます。 詳しくは、エラーコード一覧(→79ページ)をご参照ください。	

グローバル画面 > 設定 > システム設定 > 初期化

[初期化]

計測データや設定データを初期化します。



① データ初期化	計測データを初期化します。設定データは初期化しません。
② 完全初期化	履歴データ、設定データ、計測データを初期化し、工場出荷直後の状態に戻します。 初期化後、本製品は自動的に再起動し、ネットワークが切断されますので、初期設定からやり直してください(施工時も同様)。 初期化後の再起動には、5分程度かかります。

グローバル画面 > 設定 > システム設定 > 起動画面

[起動画面]

起動時に表示する画面や、サイドメニューの[ホーム]を選択したときに表示される画面を設定します。
選択後、ページ下の[決定]を選択します。



グローバル画面 > 設定 > システム設定 > ソフトウェアアップデート

[ソフトウェアアップデート]

本製品のソフトウェアをアップデートします。

- インターネット環境でご使用の場合は、自動的にアップデートがおこなわれます。



手動でアップデートをおこなう場合、2通りの方法があります。

- 弊社Webページからアップデートファイルを取得してアップデートする

→72ページ参照

- 「サーバー経由の更新」をクリックする

→クリックすると、サーバーに設置されているソフトウェアがダウンロードされ、アップデートが行われます。

※ アップデート作業はPCでおこなってください。

※ アップデートが終了するまで4分程度かかります。

弊社Webページからアップデートファイルを取得してアップデートする方法

①以下のWebページから「ホームゲートウェイ用ソフトウェア」をダウンロードします。

https://www.osaki.co.jp/ja/product/dl_software.html

②【ファイル選択】を選択し、ダウンロードしたファイルを選択します。

ファイルを選択すると、以下のメッセージが表示されます。

<アップデート可能な場合>



<アップデート不可能な場合>

アップデートファイルが現在と同じバーション、または古いバージョンのファイルを選択した場合は、以下のメッセージが表示され、アップデートできません。



③【決定】をクリックします。



アップデートファイルは、弊社提供のものを編集せずにそのまま使用してください。
編集すると、重大なエラーを引き起こす恐れがあります。

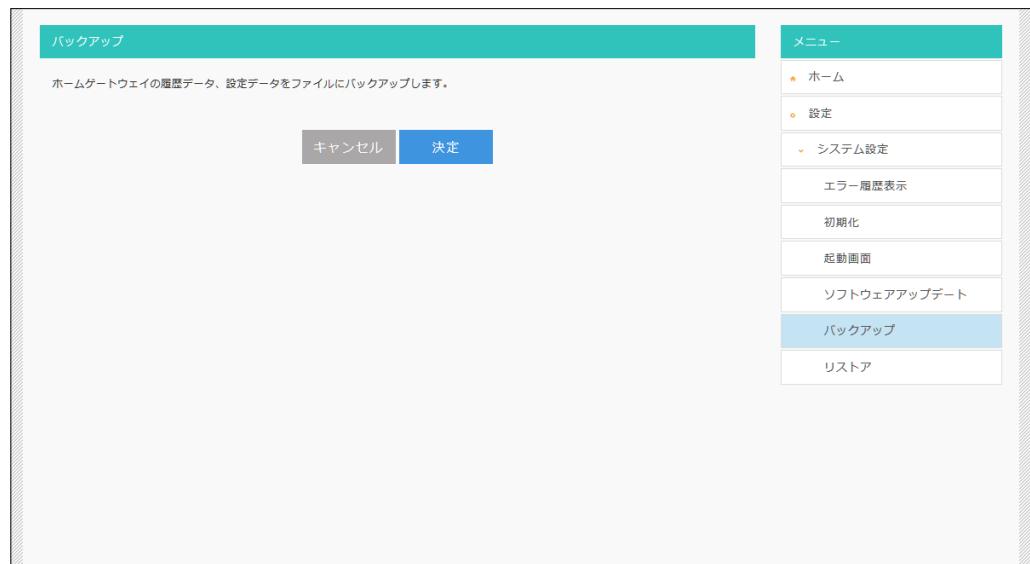
グローバル画面 > 設定 > システム設定 > バックアップ

[バックアップ]

全データをバックアップします。

[決定] を選択すると、バックアップファイルをダウンロードできます。

● バックアップ作業は、PCでおこなってください。



グローバル画面 > 設定 > システム設定 > リストア

[リストア]

バックアップした全データを読み込み、システムを復元します。

[ファイル選択] を選択し、[バックアップ] (→73ページ) でダウンロードしたファイルを選択した後、[決定] を選択します。

- リストア作業は、PCでおこなってください。



グローバル画面 > 設定 > 施工時モニター > 通信状態確認

[通信状態確認]

本製品に接続されている各機器の接続状態を一覧表示します。

通信状態確認					
ECHONET Lite					
機器カテゴリ	表示名称	利用世帯	屋外温度センサー利用	メーカー（識別番号）	接続状態
エアコン	ダイキン	親	有	XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続
瞬間式給湯器	リンナイ 給湯器	親		XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続
V2H	V2H	親		XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続
エアコン	Fujitsu	子		XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続
床暖房	床暖房 1	親		XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続
分電盤	分電盤	親		XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続
床暖房	床暖房 2	親		XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続
太陽光発電 (分電盤)	PV1	親		XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続
太陽光発電 (分電盤)	PV2	親		XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続
エアコン	コロナエアコン	子		XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	未接続
瞬間式給湯器	ガス給湯器	子		XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続
床暖房	リビング床暖房	子		XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続
床暖房	子供部屋床暖房	子		XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続

JEM-A				
機器カテゴリ	表示名称	利用世帯	メーカー（識別番号）	接続状態
電動シャッター	電動シャッター	親	XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続
電気錠	電気錠	親	XXXXXXXXXX株式会社 (XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)	接続

IR発光器			
表示名称	利用世帯	識別番号	接続状態
ルームマスター	親	XXXXXXXXXX	接続

メニュー

- ホーム
- 設定
- ▽ 施工時モニター
- 通信状態確認
- 動作確認

[接続] 欄が[未接続]となっている機器は、何らかの原因で通信が途絶えていることが考えられます。
その場合、その機器の電源をオン/オフしたり、ネットワークケーブルを抜き差しした後、再度確認してください。

75

グローバル画面 > 設定 > 施工時モニター > 動作確認

[動作確認]

各登録機器(ECHONET Lite対応機器、分電盤、JEM-A対応機器、センサー、IR発光器)の状態を確認します。



機器カテゴリ	表示名称 (識別番号)	利用世帯	表示内容	値
床暖房	床暖房6	親	通信状態	通信中
電気錠	電気錠 (fe00000b000005fd01201e5efffe004804)	親	通信状態	通信中
電動シャッター	電動シャッター (fe00000b000005fd01201e5efffe004678)	親	通信状態	通信中
開閉センサー	ブラインド (0400e21b)	親	開閉状態	閉
			受信電波強度	-64 dBm
			更新日時	2018/10/05 17:51:32
温湿度センサー	分電盤 上 (04003729)	親	温度	-
			湿度	-
			受信電波強度	-
			更新日時	2018/10/05 17:47:36
温湿度センサー	テーブル (0400c9f9)	子	温度	-
			湿度	-
			受信電波強度	-
			更新日時	2018/10/05 17:47:39
ルームマスター	照明 No1	親	通信状態	通信中
ルームマスター	照明 OFF	親	通信状態	通信中

① 値

機器によってさまざまな情報を表示します。

グローバル画面 > 設定 > 世帯管理

[世帯管理]

世帯管理機能の設定をおこないます。

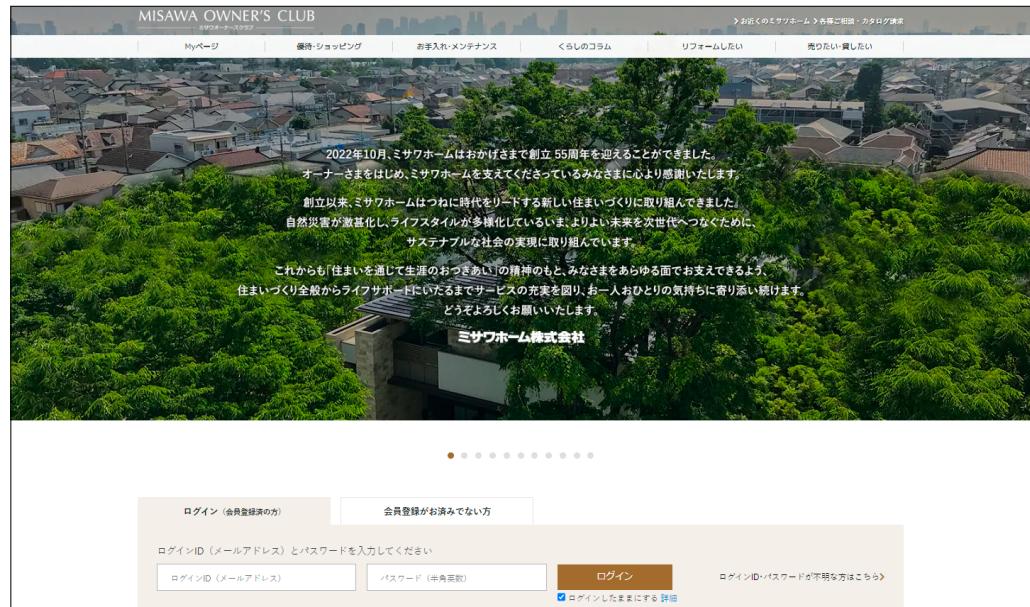


① 世帯管理機能有効無効設定	[有効]に設定すると、機器を世帯別に分けて管理できるようになります。
② 世帯(全体)	世帯全体を表す名称を設定します。
③ 世帯1／世帯2	それぞれの世帯に名称を設定します。

グローバル画面 > 設定 > MOC機能設定

[MOC機能設定]

MOC(ミサワオーナーズクラブ)のページにログインして設定をおこないます。



エラーコード一覧

[エラー履歴表示]画面で表示されるコード番号に対応したエラーの内容です。

エラーコード

エラー履歴表示				
表示順序				
発生中	発生日時			
! 現在発生中のエラー				
発生日時	発生機器	コード	内容	表示名称
18/03/23 17:49	HGW本体	a-112	ソフトウェア状態異常	
18/03/23 15:27	太陽光発電	h-101	太陽光発電電力量計測なし	PV1
18/03/22 15:30	エアコン	c-102	ECHONET Lite機器通信異常	
18/03/27 15:30	IR発光器	e-101	IR発光器通信異常	ルームマスター
18/03/27 15:25	IR発光器	e-101	IR発光器通信異常	ルームマスター
18/03/27 14:53	IR発光器	e-101	IR発光器通信異常	ルームマスター
18/03/27 14:30	IR発光器	e-101	IR発光器通信異常	ルームマスター
18/03/27 14:17	開閉センサー	f-201	開閉センサー通信異常	玄関
18/03/27 13:52	IR発光器	e-101	IR発光器通信異常	ルームマスター
18/03/27 11:13	IR発光器	e-101	IR発光器通信異常	ルームマスター

もっと見る...

キャンセル

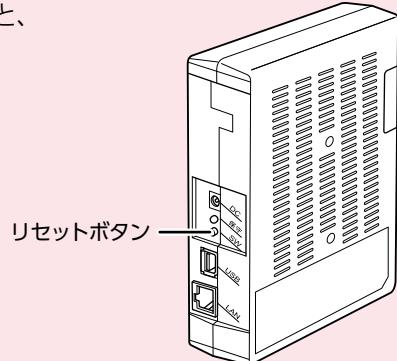
メニュー

- ホーム
- 設定
- システム設定

エラー履歴表示

- 初期化
- 起動画面
- ソフトウェアアップデート
- バックアップ
- リストア

ホームゲートウェイ本体のリセットスイッチは、10秒以上押すと、ネットワーク設定が初期化されますので、ご注意ください。



4秒以上9秒未満の長押し	再起動します。 ※ パスワードを初期化します。初期化後のパスワードは「password」になります。
10秒以上の長押し	本体のネットワーク設定を初期化の上、再起動します。(IPアドレスが固定(192.168.33.254)になります) パスワードも初期化されます。 ※ 再起動やネットワーク設定初期化操作後、再起動までに数分かかる場合があります。(再起動がかかるとLEDが消灯します)。操作後しばらくお待ちください。

エラーコード	対象機器名	内容	対処方法
a-101	ホームゲートウェイ本体	時刻異常	正しい時刻を設定してください。 (→6ページ)
a-102		無線LANモジュール異常	ホームゲートウェイ本体を下記のいずれかの方法で再起動してください。 ●本体背面のリセットスイッチを4秒～9秒押し、再起動します(設定環境によっては、再び完全に起動するまで3分程度かかる場合があります)。 ●ACアダプターを抜き差しする。 それでも状況が改善しない場合は、販売店にお問い合わせください。
a-103		WiSUNモジュール異常	
a-104		有線LAN未接続	LANケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
a-105		IPアドレス未取得	宅内のブロードバンドルータとホームゲートウェイ本体が直接またはHUB経由で接続されていることを確認してください。(→10ページ)
a-106		センサー受信用モジュール接続異常	受信用モジュールを挿しながら、ホームゲートウェイ本体を下記のいずれかの方法で再起動してください。 ●本体背面のリセットスイッチを4秒～9秒押し、再起動します(設定環境によっては、再び完全に起動するまで3分程度かかる場合があります)。 ●ACアダプターを抜き差しする。 それでも状況が改善しない場合は、販売店にお問い合わせください。
a-107		ソフトウェアアップデート失敗	ホームゲートウェイ本体を下記のいずれかの方法で再起動してください。 ●本体背面のリセットスイッチを4秒～9秒押し、再起動します(設定環境によっては、再び完全に起動するまで3分程度かかる場合があります)。 ●ACアダプターを抜き差しする。 それでも状況が改善しない場合は、販売店にお問い合わせください。
a-108		リストア失敗	
a-109		初期化失敗	販売店にお問い合わせください。

エラーコード	対象機器名	内容	対処方法
a-110		設定データ不正	<p>ホームゲートウェイ本体を下記のいずれかの方法で再起動してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体背面のリセットスイッチを4秒～9秒押し、再起動します（設定環境によっては、再び完全に起動するまで3分程度かかる場合があります）。 ● ACアダプターを抜き差しする。 <p>それでも状況が改善しない場合は、完全初期化（→69ページ②）をおこなってください。</p> <p>※初期化するときは、必ずバックアップ（→73ページ）をしてください。</p> <p>バックアップをしていないと、履歴データ、設定データが復元できなくなります。</p>
a-111	ホームゲート ウェイ本体	履歴データ不正	<p>ホームゲートウェイ本体を下記のいずれかの方法で再起動してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体背面のリセットスイッチを4秒～9秒押し、再起動します（設定環境によっては、再び完全に起動するまで3分程度かかる場合があります）。 ● ACアダプターを抜き差しする。 <p>それでも状況が改善しない場合は、データ初期化（→69ページ①）をおこなってください。</p> <p>※初期化するときは、必ずバックアップ（→73ページ）をしてください。</p> <p>バックアップをしていないと、履歴データ、設定データが復元できなくなります。</p>
a-112		ソフトウェア状態異常	<p>ホームゲートウェイ本体を下記のいずれかの方法で再起動してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体背面のリセットスイッチを4秒～9秒押し、再起動します（設定環境によっては、再び完全に起動するまで3分程度かかる場合があります）。 ● ACアダプターを抜き差しする。 <p>それでも状況が改善しない場合は、販売店にお問い合わせください。</p>
b-101	HGWサーバー	ネットワーク異常	<ul style="list-style-type: none"> ● 宅内のネットワーク機器から、インターネットに接続できるか確認してください。 ● 宅内のブロードバンドルータとホームゲートウェイ本体が直接、またはHUB経由で接続されていることを確認してください。
b-102			確認後、同様のエラー表示が継続する場合は、販売店にお問い合わせください。
b-201	Kinesisサーバー		
b-301	SQSサーバー		
b-302			
b-401	NTPサーバー		<ul style="list-style-type: none"> ● 宅内のネットワーク機器から、インターネットに接続できるか確認してください。 ● 宅内のブロードバンドルータとホームゲートウェイ本体が直接、またはHUB経由で接続されていることを確認してください。

エラーコード	対象機器名	内容	対処方法
b-501	気象サーバー	ネットワーク異常	● 宅内のネットワーク機器から、インターネットに接続できるか確認してください。
b-502			● 宅内のブロードバンドルータとホームゲートウェイ本体が直接、またはHUB経由で接続されていることを確認してください。
b-601			確認後、同様のエラー表示が継続する場合は、販売店にお問い合わせください。
b-602			宅内のブロードバンドルータとホームゲートウェイ本体が直接、またはHUB経由で接続されていることを確認してください。
b-603			しばらく様子を見てください。1週間以上経過しても本エラーが表示される場合は、販売店にお問い合わせください。
b-604			● 宅内のブロードバンドルータとホームゲートウェイ本体が直接、またはHUB経由で接続されていることを確認してください。
c-101	ECHONET Lite	ECHONET Lite 機器通信異常(分電盤/太陽光発電/蓄電池/燃料電池)	● LANケーブルの抜き差しや、対象のECHONET Lite 機器の電源の入り切りをおこなってください。
c-102		ECHONET Lite 機器通信異常(上記以外)	● ECHONET Lite 機器の取扱説明書をご覧になり、正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、点検・修理をご依頼ください。
c-103		ECHONET Lite 機器異常あり	宅内のブロードバンドルータとホームゲートウェイ本体が直接、またはHUB経由で接続されていることを確認してください。
c-104		ECHONET Lite 機器制御失敗	● JEM-A 機器通信異常
c-201	JEM-A	JEM-A 機器異常あり	● JEM-A 機器の取扱説明書をご覧になり、正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、点検・修理をご依頼ください。
c-202		JEM-A 機器宅内制御失敗	● LANケーブルの抜き差しや、対象のJEM-A 機器の電源の入り切りをおこなってください。
c-203			● 宅内のブロードバンドルータと本体が直接、またはHUB経由で接続されていることを確認してください。

エラーコード	対象機器名	内容	対処方法
e-101	IR 発光器	IR 発光器通信異常	<p>IR 発光器が正しく設定されていることを確認してください。(→24 ページ)</p> <p>正しく設定されている場合、下記のいずれかをおこなってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 設置場所変更による経路変更。 ● 本製品とIR 発光器の間に中継器 (IR 発光器) を追加設置する。
e-102		IR 機器制御失敗	<p>エラーが頻繁に発生する場合は、下記のいずれかをおこなってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 設置場所変更による経路変更。 ● 本製品とIR 発光器の間に中継器 (IR 発光器) を追加設置する。
f-101	温湿度センサー	温湿度センサー通信異常	<p>次のことに注意して位置を移動してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高い位置に設置する。 ● 金属物の近くに設置しない。 ● 本製品と温度センサーの間に中継器 (レピーター) を追加設置する。 <p>それでも状況が改善しない場合は、販売店にお問い合わせください。</p>
f-201	開閉センサー	開閉センサー通信異常	
g-101	涼風制御	涼風制御対象機器通信異常	涼風制御対象機器の取扱説明書をご覧になり、正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、点検・修理をご依頼ください。
g-102		涼風制御設定ファイル異常	<p>①ホームゲートウェイ本体を下記のいずれかの方法で再起動してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体背面のリセットスイッチを4秒～9秒押し、再起動します(設定環境によっては、再び完全に起動するまで3分程度かかる場合があります)。 ● ACアダプターを抜き差しする。 <p>②それでも問題が解決しない場合、一度システムを初期化し(→69 ページ①)、その後、正常な状態のときのバックアップデータでリストア(→74 ページ)してください</p>
g-201		涼風制御対象機器制御失敗(居室温度機器)	涼風制御が正しく設定されていることを確認してください。 (→60 ページ)
g-202		涼風制御対象機器制御失敗(上部温度機器)	
g-203		涼風制御対象機器制御失敗(外気温度機器)	同時に他のエラーコードが表示されているかを確認してください。 他エラーの処置をおこなっても状況が改善しない場合は、販売店にお問い合わせください。

エラーコード	対象機器名	内容	対処方法
h-101	太陽光発電	太陽光発電電力量計測なし	太陽光発電機器の発電状況を確認してください。(パワーコンディショナの正面に表示) 悪天候が続いた場合など、24時間以上発電されなかつたときに、本エラーが表示される場合があります。 発電機器が発電しているにもかかわらず、本エラーが表示される場合は、24時間以上経過後に再度、エラーが表示されているか確認してください。 発電しているにもかかわらず本エラーが表示される場合は、販売店にお問い合わせください。
h-201	外部発電	外部発電電力量計測なし	各発電機器のモニターなどで発電状況を確認してください。 発電機器が発電しているにもかかわらず、本エラーが表示される場合は、24時間以上経過後に再度、エラーが表示されているか確認してください。 発電しているにもかかわらず本エラーが表示される場合は、販売店にお問い合わせください。
i-101	タイマー制御	タイマー制御対象機器通信異常	対象機器の取扱説明書をご覧になり、正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、点検・修理をご依頼ください。
j-101	シーン制御	シーン制御対象機器通信異常	対象機器の取扱説明書をご覧になり、正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、点検・修理をご依頼ください。
j-102		シーン制御失敗	
k-101	ピークカット制御	ピークカット制御対象機器通信異常	対象機器の取扱説明書をご覧になり、正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、点検・修理をご依頼ください。

※表に記載のないエラーコードが表示された場合は、「ミサワホーム テクニカルサポートデスク」(最終ページ記載)にお問い合わせください。



商標について

- Microsoft、Microsoft Edgeは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国々における商標または登録商標です。
- Google Chromeは、Google LLC の商標または登録商標です。
- iPhone、iPadは米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

サポートセンター

ミサワホーム テクニカルサポートデスク

0120-602-070

受付時間：9:00～21:00（年中無休）

大崎電気工業株式会社

営業本部
共同デザイン推進室
エネルギー・ソリューション部 営業開発課

〒141-8646
東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア
電話(03)3443-7261 FAX(03)3443-7262

<https://www.osaki.co.jp/>